

平成 21 年度

**ふくしまの  
職業能力開発**

福島県商工労働部

# 目 次

第1	職業能力開発行政の概要	1
1	職業能力開発行政の体系	1
2	職業訓練の種類及び内容	2
3	職業能力開発行政組織	3
4	公共職業能力開発施設	6
5	認定職業能力開発施設	7
第2	職業能力開発行政の施策体系〔21年度事業概要〕	8
第3	平成21年度県事業計画と平成20年度県事業実績	10
1	ひとつづくりに関する施策	10
(1)	若者の職業的自立の支援	10
①	若年者職業訓練事業	10
②	高等技術専門校を活用したマイスター教員育成事業	11
(2)	支援が必要な者への職業能力開発	12
①	離職者等再就職訓練事業	12
②	母子家庭の母等の職業的自立促進事業	12
③	障がい者委託訓練事業	13
④	障がい者職業能力開発事業	13
⑤	職業訓練手当	14
(3)	企業ニーズに対応した人材供給	15
①	高度職業訓練〔専門課程〕	15
②	普通職業訓練〔普通課程〕	15
③	職業訓練指導員研修	16
④	県立テクノアカデミー・県立高等技術専門校整備（機器・施設設備）	17
⑤	高等技術専門校評価システム	18
(4)	企業の活力を支える人材育成	20
①	高度職業訓練〔専門短期課程〕	20
②	普通職業訓練〔短期課程〕	20
③	福島県認定職業訓練費補助事業	21
④	福島県職業能力開発協会補助事業	22
⑤	地域職業訓練センター	22
⑥	いわきコンピュータ・カレッジ	23
2	ものづくりに関する施策	24
(1)	技術・技能水準の向上	24
①	ものづくり推進事業	24

②	技能検定の実施	27
③	卓越技能者表彰等事業（県名工等表彰）	27
④	職業訓練指導員試験の実施（職業訓練指導員免許）	29
(2)	熟練技能の継承	29
①	福島県認定職業訓練費補助事業（再掲）	29
②	福島県職業能力開発協会補助事業（再掲）	29
3	環境づくりに関する施策	30
(1)	高等技術専門校の高度化・再編整備	30
①	ものづくり高度化人材育成事業	30
(2)	関係機関等との連携強化	30
統計資料等		
1	平成 21 年度当初予算の概要	32
2	公共職業能力開発施設の 21 年度入学・応募状況／20 年度入学・修了状況	33
3	認定職業訓練実施状況の推移／認定職業訓練施設一覧	52
4	技能照査実施状況	61
5	職業訓練指導員免許交付状況／職業訓練指導員試験実施状況	62
6	技能検定実施状況	64
7	技能競技大会での成績	75
8	うつくしまものづくり大賞	81
9	技能者表彰一覧	83
10	県立テクノアカデミー及び高等技術専門校の変遷	96
11	関係団体等一覧／出先関係等一覧	100

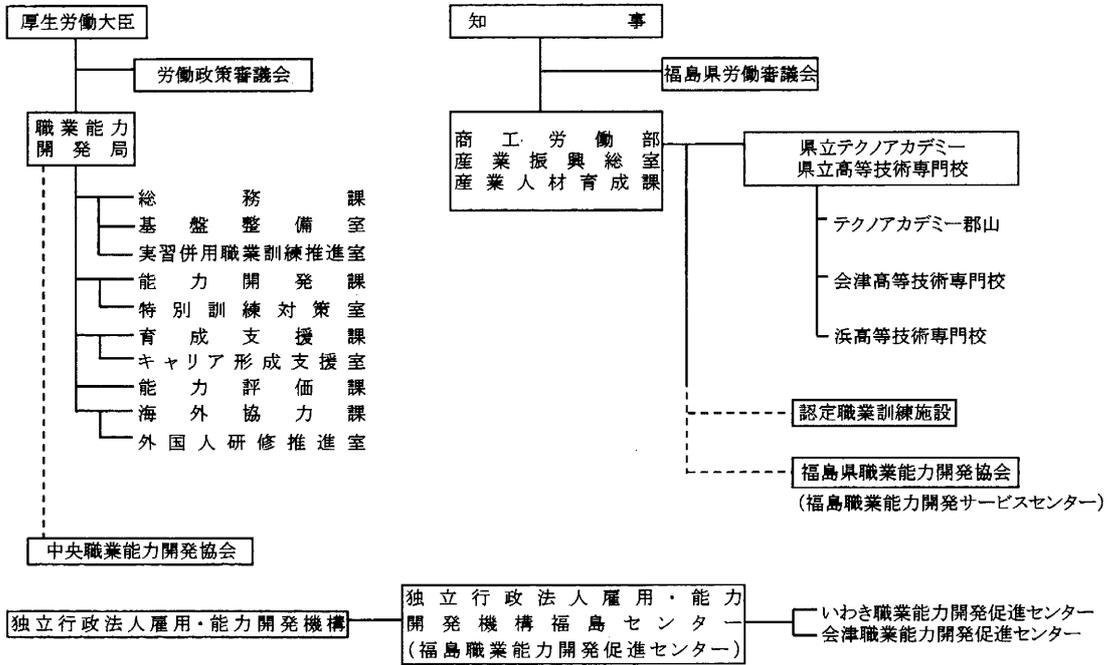


## 2 職業訓練の種類及び内容

職業訓練の種類	訓練課程	訓練の概要	訓練期間及び総訓練時間	公共職業能力開発施設
普通職業訓練	普通課程	中学校卒業者又は高等学校卒業者等を対象として、将来多様な技能・知識を有する労働者となるために必要な基礎的な技能・知識を習得させるための長期間の課程	高等学校卒業者等1年 総訓練時間1,400時間以上 中学校卒業者等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	県立テクノアカデミー郡山職業能力開発校・会津高等技術専門学校・浜高等技術専門学校 (高等学校卒業者等を対象として、2年間、総訓練時間2,800時間以上で実施している)
	短期課程	在職労働者・離転職者等に対して、職業に必要な技能(高度技能を除く)・知識を習得させるための短期間の課程	6月(訓練の技能等によっては1年)以下 総訓練時間12時間以上 (管理監督者コースにあっては、10時間以上)	県立テクノアカデミー郡山職業能力開発校・会津高等技術専門学校・浜高等技術専門学校 雇用・能力開発機構福島職業能力開発促進センター・いわき職業能力開発促進センター・会津職業能力開発促進センター
高度職業訓練	専門課程	高等学校卒業者等に対して、将来職業に必要な高度の技能・知識を有する労働者となるために必要な基礎的な技能・知識を習得させるための長期間の課程	高等学校卒業者等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	職業能力開発短期大学校 職業能力開発大学校 職業能力開発総合大学校 県立テクノアカデミー郡山職業能力開発短期大学校 (福島県においては平成21年4月にテクノアカデミー郡山職業能力開発短期大学校を開校し、平成22年4月に会津校・浜校に専門課程を県立テクノアカデミー内に開校予定)
	応用課程	専門課程修了者等に対して、将来職業に必要な高度で専門的かつ応用的な技能・知識を有する労働者になるために必要な技能・知識を習得させるための長期間の課程	専門課程修了者等2年 総訓練時間2,800時間以上 (1年につき概ね1,400時間)	職業能力開発大学校 (福島県においては実施していない。)
	専門短期課程	在職労働者等に対して、職業に必要な高度の技能・知識を習得させるための短期間の課程	6月(訓練の技能等によっては1年)以下 総訓練時間12時間以上	県立テクノアカデミー郡山職業能力開発短期大学校 雇用・能力開発機構福島職業能力開発促進センター・いわき職業能力開発促進センター・会津職業能力開発促進センター
	応用短期課程	在職労働者等に対して、職業に必要な高度で専門的かつ応用的な技能・知識を習得させるための短期間の課程	1年以下 総訓練時間60時間以上	職業能力開発大学校 (福島県においては実施していない。)
	長期課程	主として高等学校卒業者を対象に職業訓練指導員を養成するための課程	高等学校卒業者等4年	職業能力開発総合大学校 (神奈川県相模原市)
指導員訓練	専門課程	職業訓練指導員や職業訓練指導員免許所持者を対象に職業訓練指導員免許を追加して取得させるための課程	6月又は1年	
	研究課程	高度専門知識・技能に加え優れた研究能力を備えた職業訓練指導員を養成するための課程	長期課程修了者等2年	
	応用研究課程	高度の専門知識・技能に加え優れた応用力・研究開発能力を備えた職業訓練指導員を養成するための課程	研究課程修了者等1年	
	研修課程	職業訓練指導員の資質向上のための課程	12時間以上	

### 3 職業能力開発行政組織

#### (1) 組織図(全体)



#### (2) 県行政組織

##### ① 産業振興総室産業人材育成課

ア 人員

課長	主幹兼副課長	副課長	課員	計
1	1	1	8	11

イ 分掌事務

- ・ 県立テクノアカデミー及び高等技術専門学校に関すること。
- ・ 認定職業訓練に関すること。
- ・ 離転職者等の職業能力開発に関すること。
- ・ ものづくり技能の振興に関すること。
- ・ 職業訓練指導員の試験及び免許に関すること。
- ・ 技能検定に関すること。
- ・ 福島県職業能力開発協会、福島県技能士会連合会、地域職業訓練センターに関すること。

② 県立テクノアカデミー・県立高等技術専門校

区分 校名	設 立 年 月 所 在 地 敷 地 面 積 建 物 総 面 積	校 長	副 校 長	課 長	学 科 長	職 員	指 導 員		合 計	備 考
							課 及 び 訓 練 科	現 員		
テクノアカデミー 郡山	昭和25年7月 〒963-8816 郡山市上野山5 TEL(024-944-1663(代)) FAX(024-943-7985) 38,407.35㎡(敷地) 9,555.63㎡(建物)	1	1	4	2	精密機械工学科	4	24	1人	向上訓練推進員 1人 事業主委託先開拓員 1人 巡回就職支援指導員 2人 委託訓練事業嘱託員 2人 障がい者職業訓練アドバイザー 1人 障がい者職業訓練指導員 3人 障がい者職業訓練生活指導員 1人 障がい者職業訓練コーディネーター 1人
						組込技術工学科	4			
						教 務 課	8			
						建 築 科	(3)			
						他 普通課程・短期課程	(5)			
						計	16			
会津高等技術専門校	昭和36年4月 〒969-3534 喜多方市塩川町 遠田字沼上1900 TEL(0241-27-3221(代)) FAX(0241-27-3312) 22,480.00㎡(敷地) 6,929.93㎡(建物)	1	1	2	2	教 務 課	11	19	1人	向上訓練推進員 1人 事業主委託先開拓員 1人 巡回就職支援指導員 1人 委託訓練事業嘱託員 1人
						電 気 シ ス テ ム 科	(3)			
						自 動 車 整 備 科	(3)			
						環 境 シ ス テ ム 科	(2)			
						観 光 サ ー ビ ス 科	(3)			
						能 力 開 発 課	2			
計	13									
浜高等技術専門校	平成7年4月 〒975-0036 南相馬市原町区萱浜 字巢掛場45-112 TEL(0244-26-1555(代)) FAX(0244-26-1550) 39,985.70㎡(敷地) 7,961.68㎡(建物)	1	1	2	2	教 務 課	8	17	1人	向上訓練推進員 1人 事業主委託先開拓員 1人 巡回就職支援指導員 2人 委託訓練事業嘱託員 1人
						電 子 制 御 科	(3)			
						自 動 車 整 備 科	(3)			
						建 築 科	(2)			
						能 力 開 発 課	3			
						計	11			
合 計		3	3	8	6		40	60		

(3) 独立行政法人雇用・能力開発機構福島センター

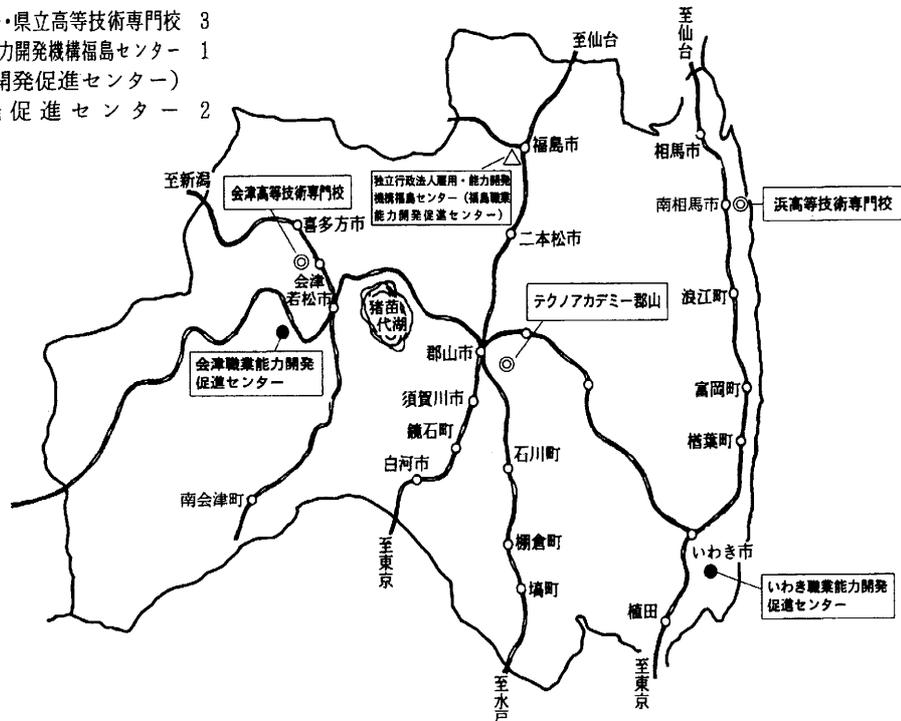
(県内各職業能力開発促進センターを含む)

区分	所在地 敷地面積 建物総面積	職員数	訓練科目	期間
福島	〒960-8054 福島市三河北町7-14 TEL(024-534-3637・3644) FAX(024-534-3638) 19849.40㎡(敷地) 11038.94㎡(建物)	人    74	テクニカルオペレーション科	6ヶ月
			テクニカルメタルワーク科	
			電気・通信施工技術科	
			住宅リフォーム技術科	
			生産システム科	
			制御技術科	
			テクニカルオペレーション科 (短期デュアルコース)	6ヶ月(若年者を対象に 座学と企業での実習を 組み合わせた訓練対 応) (日本版デュアル訓練)
生産システム科 (短期デュアルコース)				
いわき	〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1 TEL(0246-26-1231・1232) FAX(0246-26-1237) 36725.87㎡(敷地) 8967.27㎡(建物)	25	テクニカルオペレーション科	6ヶ月
			金属加工科	
			電気設備科	
			住宅サービス科	
			金属加工科 (短期デュアルコース)	6ヶ月(若年者を対象に 座学と企業での実習を 組み合わせた訓練対 応) (日本版デュアル訓練)
			電気設備科 (短期デュアルコース)	
津会	〒965-0858 会津若松市神指町大字南四合 字深沢西292 TEL(0242-26-0515) FAX(0242-26-1585) 24887.54㎡(敷地) 7531.73㎡(建物)	15	テクニカルオペレーション科	6ヶ月
			住宅リフォーム技術科	
			生産システムサービス技術科	
			住宅リフォーム技術科 (短期デュアルコース)	6ヶ月(若年者を対象に 座学と企業での実習を 組み合わせた訓練対 応) (日本版デュアル訓練)
			機械加工技術科 (短期デュアルコース)	

## 4 公共職業能力開発施設

### (1) 県内の公共職業能力開発施設等配置図

- ◎ 県立テクノアカデミー・県立高等技術専門学校 3
- △ 独立行政法人雇用・能力開発機構福島センター 1  
(福島職業能力開発促進センター)
- 職業能力開発促進センター 2



### (2) 県内の公共職業訓練実施計画 (訓練延定員)

( ) は訓練科数

訓練の種類	訓練対象者	訓練形態	訓練期間	新規高卒者等を対象	離転職者を対象	不安定就労若年者・学卒未就職者等を対象 (日本版デュアルシステム)	離転職障がい者を対象	離転職障がい者を対象	在職者を対象	
				施設内訓練	施設内訓練	施設外委託訓練	施設外委託訓練	施設内訓練	施設内訓練	
普通職業訓練	施設名									
	テクノアカデミー郡山		2年	100 (4)						
	会津高等技術専門学校			160 (4)						
	浜高等技術専門学校			115 (3)						
	普通課程合計			375 (11)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	
	テクノアカデミー郡山					575 (43)			195 (8)	
	会津高等技術専門学校					220 (44)			160 (5)	
	浜高等技術専門学校					425 (45)	75 (7)	30 (1)	160 (5)	
	県立校小計			0 (0)	0 (0)	1,220 (132)	20 (2)	75 (7)	30 (1)	515 (18)
	雇用・能力開発機構福島センター (福島職業能力開発促進センター)						446 (8)	455 (10)	450 *1	
いわき職業能力開発促進センター						360 (6)	255 (9)	90 (2)		
会津職業能力開発促進センター						198 (5)	0 (0)	70		
雇用・能力開発機構施設小計				0 (0)	1,004 (19)	710 (19)	610 (2)	0 (0)	0 (0)	
短期課程合計				0 (0)	1,004 (19)	1,930 (151)	630 (4)	75 (7)	30 (1)	515 (18)
高度職業訓練	テクノアカデミー郡山			50 (2)						
	専門課程合計			50 (2)						
	テクノアカデミー郡山								35 (3)	
	県立校小計								35 (3)	
	雇用・能力開発機構福島センター (福島職業能力開発促進センター)								618 (66)	
いわき職業能力開発促進センター								120 (13)		
会津職業能力開発促進センター										
雇用・能力開発機構施設小計				0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	738 (79)	
専門短期課程合計				0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	773 (82)	
合計				425 (13)	1,004 (19)	1,930 (151)	630 (4)	75 (7)	30 (1)	1,288 (100)

\*1 委託訓練は、計画時にコース数は限定しない。



## 第2 職業能力開発行政の施策体系

### [21年度事業概要]

#### 1 ひとつづくりに関する施策

##### (1) 若者の職業的自立の支援

- ① 若年者職業訓練事業(若年者対象)  
若年者職業訓練事業[委託訓練活用型](2コース/定員20名)

##### (2) 支援が必要な者への職業能力開発

- ① 離職者等再就職訓練事業(離職者対象/定員1,180名)
- ② 母子家庭の母等の職業的自立促進事業(母子家庭の母等対象/定員10名)
- ③ 障がい者委託訓練事業(障がい者対象/定員75名)
- ④ 障がい者職業能力開発事業(知的障がい者職業対象/定員30名)
- ⑤ 職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母への支援)

##### (3) 企業ニーズに対応した人材供給

- ① 高度職業訓練[専門課程](高卒2年課程/2訓練科/定員50名)
- ② 普通職業訓練[普通課程](高卒2年課程/11訓練科/定員375名)
- ③ 職業訓練指導員研修
- ④ 県立テクノアカデミー・県立高等技術専門校整備(機器・施設設備)
- ⑤ 高等技術専門校評価システム

##### (4) 企業の活力を支える人材育成

- ① 高度職業訓練[専門短期課程](在職者等対象/3コース/定員28名)
- ② 普通職業訓練[短期課程](在職者等対象/38コース/定員599名)
- ③ 福島県認定職業訓練費補助事業
- ④ 福島県職業能力開発協会補助事業
- ⑤ 地域職業訓練センター
- ⑥ いわきコンピュータ・カレッジ

#### 2 ものづくりに関する施策

##### (1) 技術・技能水準の向上

- ① ものづくり推進事業
  - ア うつくしまものづくり大賞事業
  - イ 技能五輪全国大会参加支援事業
  - ウ ものづくり夢工房事業
  - エ 親子ものづくり体験教室の開催

オ 高校生ものづくり支援事業の実施

- ② 技能検定の実施(全国統一基準検定/136 職種)
- ③ 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)
- ④ 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)

**(2) 熟練技能の継承**

- ① 福島県認定職業訓練費補助事業(再掲)
- ② 福島県職業能力開発協会補助事業(再掲)

**3 環境づくりに関する施策**

**(1) 高等技術専門校の高度化・再編成**

- ① ものづくり高度化人材育成事業

**(2) 関係機関との連携強化**

## 第3 平成21年度県事業計画と平成20年度県事業実績

### 1 ひとづくりに関する施策

労働者自らが、生涯を通じた職業能力開発に取り組み、その個性と能力を十分発揮できる社会の実現に向けて、一人ひとりの職業能力開発を支援していく。

#### (1) 若者の職業的自立の支援

就労意欲の高い若年求職者、フリーター及びニート状態にある者に対して、相談に応じたり、企業と連携した実践的な訓練を提供するなど、職業的自立に向けた支援を行う。

また、職業意識を形成する上で、非常に大切な小・中・高等学校の時期において、職業に関する様々な体験を通じて修得させるために、教育機関等と連携して、職業観や創造性を育み、将来適切な職業選択ができるように支援を行う。

#### ① 若年者職業訓練事業(日本版デュアルシステムの導入による若年者就職支援)

卒業後本格的雇用に至らない学卒者等若年者(フリーター、無業者を含む)への就職支援策として、次の訓練を実施する。

##### ・ 委託訓練活用型

民間教育訓練施設での教育訓練と企業実習を組み合わせた訓練(委託訓練活用型デュアルシステム)

#### 【21年度計画】

校名	訓練コース	訓練定員(人)
会津	4か月訓練コース	10
浜	4か月訓練コース	10

#### 【20年度実績】

(単位：人)  
(平成21年6月末日現在)

校名	訓練コース	訓練定員	応募者	入校者	修了者	就職者
会津	4か月訓練コース	10	7	6	5	1
浜	4か月訓練コース	9	5	5	5	4

## ② 高等技術専門校を活用したマイスター教員育成事業

高等技術専門校指導員が、工業系高校教員に対し技能検定における実技を中心とした技術講習を行い、それによりスキルアップされた教員が生徒の実技指導を行うことにより、高校生の3級技能検定合格者数の増加と地域の産業界が求める人材育成を図る。

### 【20年度実績】

高等技術専門校	職種	工業高校	第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5日目	第6日目	第7日目	第8日目、9日目	
			技能検定受検 アドバイス	・4爪単動 チャックでの 芯だし作業	・4爪単動 チャックでの 粗挽き切削 条件	・溝加工	・ねじ切り	・中ぐり切削	・2級課題の 加工工程	・各工業高校 で総合課題 作製(1)	・各工業高校 で総合課題 作製(2)
郡山	機械加工 (普通旋盤)	郡山北工業高校	—	12/24 (水)	12/25 (木)	12/26 (金)	1/5 (月)	1/6 (火)	1/7 (水)	1/13(火)	1/14(水)
		白河実業高校	7/29(火)							1/8(木)	1/9(金)
		勿来工業高校	8/6(水)								

高等技術専門校	職種	工業高校	第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5日目	第6日目	第7日目	第8日目、9日目	
			技能検定受検 アドバイス	・安全教育 ・使用工具 ・仕様書説明 ・動作原理	・基礎演習	・組立手順 ・第1回組立 総合課題 作製	・修理 ・評価	・第2回組立 総合課題 作製	・修理 ・評価	・第3回組立 総合課題 作製 ・修理 ・評価	・第4回組立 総合課題 作製 ・修理 ・評価
会津	電子機器 組立	二本松工業高校	—	8/7 (木)	8/8 (金)	9/4 (木)	9/11 (木)	9/18 (木)	9/25 (木)	10/2 (木)	10/9 (木)
		清陵情報高校	—								
		喜多方工業高校	8/1(金)								
浜	電子機器 組立	福島工業高校	—	8/4 (月)	8/5 (火)	9/5 (金)	9/10 (水)	9/24 (水)	10/1 (水)	10/8 (水)	10/15 (水)
		平工業高校	—								
		小高工業高校	—								

※ 3コースとも安全教育は全日程を通じて含まれる。

## (2) 支援が必要な者への職業能力開発

就業意欲の高い子育て期の女性、障がい者、高齢者など、これまで十分な職業訓練を受けることができなかった者への訓練機会を拡充する。

さらに、様々な人が意欲や能力を活かせる職場環境づくりの支援を行う。

### ① 離職者等再就職訓練事業(離職者対象の委託職業訓練/定員 1,180 名)

離職者等求職者の早期就職を促進するため、公共職業安定所等関係機関との連携を図りながら、民間教育訓練期間、事業主団体等に短期間の職業訓練を委託し、実施している。

【21 年度計画】

訓練コース (訓練期間)	知識等習得 (2~6月)		実習等訓練 (1~3月)		計	
	コース	延定員(人)	コース	延定員(人)	コース	延定員(人)
	郡山	37	510	6	10	43
会津	28	220	16	30	44	250
浜	31	400	7	10	38	410
計	96	1,130	29	50	125	1,180

【20 年度実績】

(平成 21 年 6 月末日現在)

訓練コース (訓練期間)	知識等習得 (2~3月)			実習等訓練 (1~3月)			計				実就職者数 (人)	就職率 (%)	
	コース	延受講者 (人)	延修了者 (人)	コース	延受講者 (人)	延修了者 (人)	コース	延受講者 (人)	延修了者 (人)	実受講者 (人)			実修了者 (人)
郡山	5	43	39	1	1	1	6	44	40	44	40	26	65
会津	11	47	46	6	16	16	17	63	62	48	47	25	53.2
浜	3	30	30	0	0	0	3	30	30	30	30	21	70
計	19	120	115	7	17	17	26	137	132	122	117	72	61.5

※「知識等習得コース」と「実習等訓練コース」を組み合わせ受講した者があるため、延人数は実人数を上回ることがある。

### ② 母子家庭の母等の職業的自立促進事業

就労経験がないか又は就労経験に乏しい母子家庭の母等に就職に必要な知識・技能の習得を図るため、職業訓練を委託し実施する。

【21 年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山		20
会津		11
浜		20
計		51

【20 年度実績】

(平成 21 年 6 月末日現在)

校名	訓練科名	コース	受講者数(人)	修了者数(人)	就職者数(人)	就職率(%)
郡山	パソコントレーニング科	3	5	4	3	75
会津	一般事務科	2	4	4	1	25
	経理事務科	2	3	3	2	66.7
浜	情報ビジネス科	2	2	2	1	50
合	計	9	14	13	7	53.8

③ 障がい者委託訓練事業(多様な委託先活用による障がい者雇用促進)

障がい者の雇用促進に資するため、企業、社会福祉法人、NPO、民間教育訓練機関等地域の多様な委託先を活用し、障がい者の能力、適性及び地域の障がい者雇用ニーズに対応した委託訓練を実施する。

【21年度計画】

訓練コース	知識・技能習得コース		実践能力習得コース		計	
	コース	定員(人)	コース	定員(人)	コース	定員(人)
郡山	4	30	4	4	8	34
会津	11	15	3	3	14	18
浜	2	20	3	3	5	23
合計	17	65	10	10	27	75

【20年度実績】

(平成21年6月末日現在)

校名	訓練科	コース	受講者数(人)	修了者数(人)	就職者数(人)	就職率(%)
郡山	パソコン事務科	2	22	20	6	30
	ワークアシスト科	1	10	10	0	0
	事業主委託訓練	3	3	3	0	0
会津	経理事務科	2	3	3	1	33
	一般事務科	2	3	3	0	0
浜	パン製造・販売科	1	9	9	4	44
	パソコン事務科	1	8	7	0	0
	事業主委託訓練	2	2	2	2	100
合	計	14	60	57	13	23

④ 障がい者職業能力開発事業

テクノアカデミー郡山を障がい者職業能力開発事業の地域拠点として位置づけるとともに、知的障がい者に対する職業訓練を行う。

【21年度計画】

校名	訓練科	コース	定員(人)
郡山	総合実務科	2	30

【20年度実績】

(平成21年6月末日現在)

校名	訓練科	受講者数(人)	修了者数(人)	就職者数(人)	就職率(%)
郡山	事務実務科	10	10	1	10

⑤ 職業訓練手当(障がい者や母子家庭の母への支援)

公共職業安定所長から職業のあっせんを受けることが適当であると認められる障がい者や母子家庭の母等の就職が困難な求職者が、公共職業安定所長の指示により、公共職業能力開発施設の行う職業訓練を受講する場合に、県が訓練手当を支給し、就職促進を図る。

訓練手当としては、基本手当、受講手当、通所手当、寄宿手当があり、内訳は下記のとおり。

- ・基本手当 訓練を受ける期間に応じて支給  
(1級地 日額 4,310 円、2級地 日額 3,930 円、3級地 日額 3,530 円。なお、本県においては、福島市が2級地、他の市町村は3級地となっている。)
- ・受講手当 訓練を受けた日数に応じて支給(日額500円)
- ・通所手当 通所距離が2km以上で交通機関等又は交通用具利用者に支給(限度額月額 42,500 円)
- ・寄宿手当 支給対象者により生計を維持されている同居の親族がいる場合、訓練を受けるために別居して寄宿した期間に応じて支給(月額 10,700 円)

訓練期間は、県内において受講される方については、概ね3ヶ月から6ヶ月。県外において受講される方については、1年から2年。

【21年度計画】

県外訓練施設枠

	実人員	予算額	支給対象者
21年度	4人	7,303千円	障がい者

県内訓練施設枠

	実人員	延月数	予算額	支給対象者
21年度	17人	71月	10,083千円	障がい者・母子家庭の母等

【20年度実績】

県外訓練施設枠

	実人員	予算額	支給対象者
20年度	8人	9,560千円	障がい者

県内訓練施設枠

	実人員	延月数	予算額	支給対象者
20年度	15人	47月	4,998千円	障がい者・母子家庭の母

**(3) 企業ニーズに対応した人材供給**

県立高等技術専門校において、多様に変化する企業ニーズに対応した人材を育成し、企業に活力ある人材を供給する。

**① 高度職業訓練〔専門課程〕**

新規学卒者等を対象に、本県産業界の要請に応えることのできる高度な技能・知識を有する技能者を養成するため教育訓練を実施する。

**【21年度計画】**

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)	備考
郡山	2年課程	2	50	

◇ 年度別実施状況〔専門課程〕

**【入学者の状況】**

(入学式現在)

		21年度
定員(人)		50
応募者(人)〔応募倍率〕		70〔1.4〕
入学者 (人) 〔入学率〕	高卒	50
	短大卒以上	0
	合計	50〔100〕
中退者(人)		-

**② 普通職業訓練〔普通課程〕**

高等技術専門校において、新規学卒者を対象に本県産業界の要請に応えることのできる技能者を養成するため教育訓練を実施する。

**【21年度計画】**

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)	備考
郡山	2年課程	4	100	
会津	2年課程	4	160	
浜	2年課程	3	115	
合計	2年課程	11	375	

**【20年度実績】**

校名	訓練期間	訓練科	定員(人)	入学者(人)	修了者(人)
郡山	2年課程	5	180	78	102
会津	2年課程	4	160	67	67
浜	2年課程	4	140	47	64
合計	2年課程	13	480	192	233

◇ 年度別実施状況(過去5年間)〔普通課程〕

【入学者の状況】

(各年度とも入学式現在)

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	
定員(人)	260	260	260	220	155	
応募者(人)〔応募倍率〕	460〔1.77〕	356〔1.37〕	429〔1.65〕	256〔1.16〕	180〔1.16〕	
入学者 (人)	高卒	255	250	246	192	133
	短大卒以上	2	1	3	0	1
〔入学率〕 合計	257〔98.8〕	251〔96.5〕	249〔95.8〕	192〔87.3〕	134〔86.5〕	
中退者(人)	12〔4.7〕	17〔6.8〕	14〔5.6〕	18〔9.3〕	-	

【修了者の状況】

(各年度とも翌年6月末現在)

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	
修了者(人)	270	258	241	234	233	
修了者の 就職状況 (人)	県内	254	230	213	177	174
	県外	8	20	25	51	53
	自営等	6	6	2	3	2
	その他 (進学・公務員)	2	2	1	3	3
就職率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	99.6	

③ 職業訓練指導員研修

技術革新の進展や産業構造の変化等、経済社会の変化に伴い訓練ニーズも高度化、多様化している。このような状況に対応して、職業訓練指導員の資質の向上を図るため、研修を行う。

研 修 名	平成21年度計画		平成20年度実績	
	コース数	派遣延定員	コース数	派遣延定員
新採用職員研修	1	6	1	1
自己啓発研修(研究発表会)	0	0	-	-
雇用・能力開発機構立 職業能力開発総合大学校派遣 (専門技術等)	13	19	4	7
雇用・能力開発機構 高度職業能力開発促進センター派遣	1	1	0	0
自動車整備振興会派遣	2	10	2	12
企業等派遣	1	1	2	2
オ－ダ－メイド研修	0	0	0	0
指導員高度化研修	3	3	1	1
大学等派遣	0	0	1	1

④ 県立テクノアカデミー・県立高等技術専門校整備(機器・施設設備)

ア 機器整備

地域の職業能力開発ニーズに対応した県立テクノアカデミー・県立高等技術専門校とするため、機器整備等を図る。

校名	科 名	開設年度	平成 21 年度 計 画	平成 20 年度 実 績	
郡山	機械制御システム科	平成4年度	—	専門課程の整備として機械工学実験装置(1) 外(5)	
	精密機械工学科	平成21年度			
	電気制御システム科	平成4年度		センサ工学実験装置(4) 外(8)	専門課程の整備としてコンピュータ制御実験装置(1) 外(50)
	情報制御システム科	平成6年度			
	組込技術工学科	平成21年度			
	自動車整備科	昭和58年度		—	—
	建 築 科	平成3年度		デジタルセオドライト(1)	複写機(リース)(1)
共 通 機 器		—	—		
会津	電気システム科	平成15年度	—	プログラマブルコントローラ(5)	
	自動車整備科	昭和58年度	—	タイヤ交換機(1)	
	環境システム科	平成3年度	—	自動製図機械(CAD)(15)、ガス溶接機(5)	
	観光サービス科	平成13年度	専門課程の整備としてファイル管理 HD(1) 外(34)	—	
	共 通 機 器		—	—	
浜	電子制御科	平成7年度	専門課程の整備として小型複合プラント設備(11) 外(73)	—	
	自動車整備科	平成7年度	—	オシロスコープ(2)、ベンチエンジン故障診断ツール(5)、ブリッジ(1)	
	アパレルシステム科	平成7年度	—	—	
	建 築 科	平成7年度	—	枠組み足場(2)	
	機 械 技 術 科	平成22年度	普通課程の新設として普通旋盤(5) 外(53)	—	
	共 通 機 器		—	プロジェクター(1)	

イ 施設設備工事

テクノアカデミー・高等技術専門校の施設の維持管理のための修繕工事等を実施する。

校名	平成 21 年度 計 画	平成 20 年度 実 績
郡山	—	管理棟内部改修工事
		実習棟(第1・2・3)内部改修工事
		管理棟耐震改修工事
		実習棟(第1・2・3)耐震改修工事
		新実習棟増築工事
会津	—	管理棟内部改修工事
		実習棟内部改修工事
浜	—	実習棟内部改修工事

## ⑤ 高等技術専門校評価システム

評価システムの整備は、第7次福島県職業能力開発計画において公共職業能力開発推進方策の重要な柱の1つとして位置づけられ、平成14年6月から、「計画推進検討会」において評価システム構築に向けた検討作業を行い、平成15年3月17日に「職業能力開発審議会」において、評価システムの整備について了承を得た。

これにより、平成15年度から、郡山・会津・浜の各高等技術専門校において、評価システムの運用を開始した。

平成20年度以降は、地域産業の発展に貢献できる人材の育成を推進するため産業人材育成推進協議会を三校に設置し、地域貢献プラン及び計画の実施目標(指標)の策定を行うこととしている。

また、各事業別に点検・評価を行い、その評価に基づき順次改善を図っていくものとする。

### ○ 産業人材育成推進協議会

#### 【開催日】

	第1回	第2回
郡山	平成20年9月29日(月)	平成21年2月26日(木)
会津	平成20年9月29日(月)	平成21年1月30日(月)
浜	平成20年10月8日(水)	平成20年12月15日(月)

#### 【構成】

- ・ 有識者(業界・団体代表、大学教授)、商工会議所課長、市町村商工課、県立高校校長、地方振興局企画商工部長、高等技術専門校長

### ○ 目的

福島県立テクノアカデミー及び高等技術専門校を取り巻く雇用環境の変化を的確に捉えた職業能力開発を効率的・効果的に推進するとともに、福島県の産業を支える人材の確保・育成を図る。

### ○ 地域貢献プラン

地域貢献プランは、テクノアカデミー及び高等技術専門校が産業人材の育成や職業能力の開発支援等をおして地域連携活動をさらに活性化させ、幅広く多様な地域ニーズに対して果たすべき貢献内容を明らかにし、地域社会とともに生き、地域から期待される総合的な職業能力開発施設として、校運営の指針とする。

### ○ 計画の実施目標(地域貢献プラン指標)

地域経済社会情勢が大きく変化する中で、一人ひとりの職業能力の開発・向上や地域経済社会の発展に貢献するため、次の3つを計画の柱として展開する。

- ・ 地域産業界に対する産業人材育成の拠点
- ・ 多様な能力開発の拠点
- ・ 地域の力を共に育て合う拠点

○ 目標値の分類

次の数値目標を設定

- ・ 新規学卒者を対象とした学卒者訓練の専門課程及び普通課程、企業在職者、離職者向けの短期課程の設定
- ・ 地域連携における目標値の設定

○ 評価の実施方法

- ・ 産業人材育成推進協議会において、毎年、数値目標の達成度について評価する。

○ 評価結果の公表

テクノアカデミー、高等技術専門校のホームページに公表する。

○ 今後の対応

- ・ 「第8次福島県職業能力開発計画」で設定した指標を踏まえて、現行の評価項目等の見直しを行い、平成20年度に地域貢献プランに基づく計画の実施目標を設定し、平成21年度に点検・評価を行う。

#### (4) 企業の活力を支える人材育成

技術革新の進展等により、労働者に求められる職業能力は多様化・高度化してきている。このような中、教育訓練への取り組みが困難な企業に対し、それぞれの企業の実績に対応した在職者訓練などを実施する。

##### ① 高度職業訓練〔専門短期課程〕(在職者等対象/3コース/定員 28名)

県立テクノアカデミー郡山職業能力開発短期大学校において、地域企業の事業の高度化等に対応し、在職者等を対象に高度な知識・技能を付与するための教育訓練を実施する。

##### 【21年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山	3	28

##### ② 普通職業訓練〔短期課程〕(在職者等対象/38コース/定員 599名)

地域企業の事業の多角化に対応し、在職者等を対象に新たな知識・技能を付与するための教育訓練を実施する。

##### 【21年度計画】

校名	訓練コース	定員(人)
郡山	13	245
会津	12	160
浜	13	194
合計	38	599

##### 【20年度実績】

校名	訓練コース	定員(人)	受講者(人)	修了者(人)
郡山	12	219	170	155
会津	12	152	133	115
浜	13	190	163	138
合計	37	561	466	408

### ③ 福島県認定職業訓練費補助事業

#### ア 認定職業訓練

認定職業訓練は、事業主がその雇用労働者に対して自らの創意と責任において職場で必要な知識及び技能を習得させ、又は向上させるために行う事業内職業訓練のうち、訓練内容が、職業能力開発促進法に定める教科、訓練期間、設備等の基準に合致した訓練である旨の知事の認定を受けた訓練である。

認定を受けた訓練を実施する事業主及び団体は、公共職業能力開発施設の利用、職業訓練指導員の派遣、訓練経費の助成、労働基準法及び最低賃金法の特例措置の適用が受けられる。

平成 21年度の認定職業訓練実施計画は、普通課程において、実施事業所1、実施団体 11、訓練生数 241 人を、短期課程は、実施事業所1、実施団体 10、訓練生のべ定員 475 人をそれぞれ予定している。

なお、県内の認定職業訓練施設の配置については(P7)を、また、認定職業訓練実施状況の推移及び認定職業訓練施設一覧は参考資料(P53～P60)を参照。

#### イ 認定職業訓練費補助事業

認定職業訓練の促進を図るため、普通課程または短期課程の普通職業訓練を行う中小企業事業主またはその団体に対し、認定職業訓練事業の実施に要する経費の一部を補助する。

[補助額]

##### (ア) 普通課程

1訓練科当たりの固定費＋[共同校:教務補助職員経費＋訓練生募集経費＋訓練生定着促進経費]＋補助単価×訓練生数(補助対象経費の2/3以内)

##### (イ) 短期課程

補助単価×訓練生数(補助対象経費の2/3以内)

#### 【21年度計画】

	普通課程	短期課程
補助対象校	11校 (共同校10校、単独校1校)	8校 (共同校のみ)
補助対象人員	136人	436人 (のべ定員)

#### 【20年度実績】

	普通課程	短期課程
補助対象校	12校 (共同校11校、単独校1校)	8校 (共同校のみ)
補助対象人員	142人	428人 (のべ定員)

#### ④ 福島県職業能力開発協会補助事業

##### ア 福島県職業能力開発協会

民間における職業能力開発を推進するための指導団体として、職業能力開発促進法に基づき、福島県職業能力開発協会が設立されている。

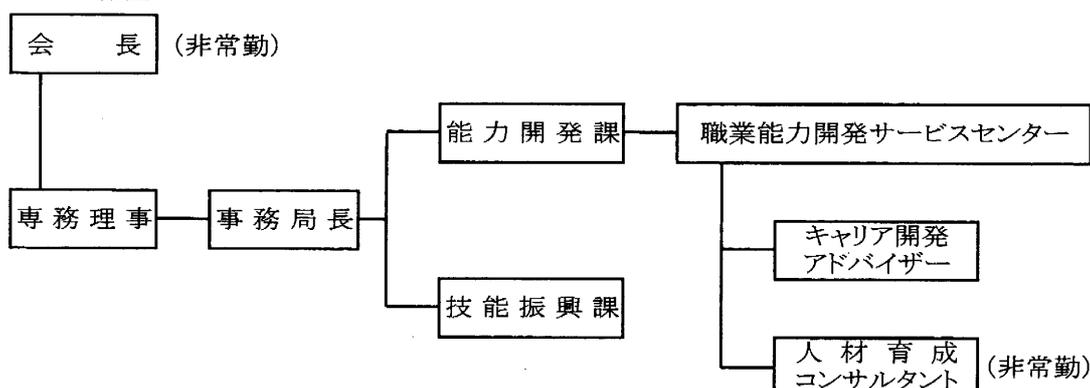
(ア) 所在地 福島市中町8番2号 福島県自治会館5階

(イ) 会長 鈴木 長九郎

##### (ウ) 業務内容

- a 技能検定試験に関する業務
- b コンピューターサービス技能評価試験等の実施
- c 認定職業訓練関係者等の研修
- d 技能五輪全国大会参加促進事業の実施
- e 職業能力の開発に関する情報・資料の提供、広報、調査及び研究

##### (エ) 組織図



##### イ 福島県職業能力開発協会補助事業

技能検定試験の実施や民間における職業能力開発の促進を図るため、福島県職業能力開発協会に対して、その運営費の一部を補助する。

#### ⑤ 地域職業訓練センター

事業主がその雇用する労働者に対して行う職業教育訓練、地方公共団体等が地域住民に対して行う多様な職業教育訓練(各種講習、講座、市民教室等)の場として、独立行政法人雇用・能力開発機構が郡山、白河の2カ所にセンターを設置し、その管理運営について、郡山については(財)郡山市文化・学び振興公社が、白河については当該市が受託している。

	所在地	職員数(人)	利用状況		
			年度	会館日数(人)	利用延人員(人)
郡山	〒963-8005 郡山市清水台1丁目6-1 (024-932-7900)	5	18	345	37,259
			19	346	34,893
			20	287	33,709
白河	〒961-0053 白河市字中田140 (0248-22-3512)	1	18	327	21,597
			19	355	36,427
			20	332	32,188

## ⑥ いわきコンピュータ・カレッジ

急速に進展する技術革新や情報化の中で、情報処理関連技能者を育成し、地域の雇用開発の促進と産業の進展を図るため、独立行政法人雇用・能力開発機構が設置し、いわき市、浜通り地方の市町村及び情報関連企業等 56 団体を構成員とする職業訓練法人いわき情報処理開発団体が、独立行政法人雇用・能力開発機構からの委託により運営している。

- ・ 所在地 〒971-8185  
いわき市泉町四丁目 13-12 (0246-56-0711)
- ・ 職員数 8名
- ・ 定員 (普通職業訓練 普通課程)

(単位:人)

科 名	1年	2年	合計
システム設計科 (プログラムゲーム、設計エンジニア、 システムアド、ウェブデザイン)	100	100	200

(単位:人)

システム設計科(コース名)	年 度	H18	H19	H20	H21
プログラマ・ゲームクリエイタ養成コース		24	14	14	24
設計エンジニア養成コース		5	4	4	5
システムアドミニストレータ養成コース		5	17	10	18
ウェブデザイン・グラフィッククリエイタ養成コース		29	10	22	9
合 計		63	45	50	56

## 2 ものづくりに関する施策

本県ものづくり産業の発展を図るため、技能検定制度の普及促進・ものづくりデザインに関する支援など技術・技能水準の向上や、熟練技能の円滑な継承を促進していく。

### (1) 技術・技能水準の向上

技能検定制度の普及促進やものづくりデザインに関する支援など、技能水準を向上させる取組みを進める。

#### ① ものづくり推進事業(平成 20 年度まで「うつくしいものづくり推進事業」)

平成 13 年に第 39 回技能五輪全国大会を本県で開催したが、この大会の成果を継承して、若者が広くものづくりの技能に触れる機会を提供する等、ものづくりの基盤育成を図るとともに、国・県の名工に代表される卓越技能の保存・継承を図る。

##### ア うつくしまものづくり大賞事業

「うつくしまものづくり大賞」の顕彰制度を通じて、「うつくしいものづくり」の理念に基づく製品開発を促進するとともに、様々な機会をとらえたふくしま発製品の積極的なPRやマッチング、販路開拓を支援し、売れるものづくりの推進を図る。

なお、平成 21 年度からは、2 年に 1 度、募集から表彰までを行い、その翌年度に販路開拓、販売促進支援を実施することとした。

##### ■ 募集対象

生活文化を向上させる高品質、高機能の「うつくしいものづくり」を実現した製品。

※ 商品化後、概ね 3 年を経過していない最終製品

##### ■ 応募資格

県内の事業者(県内に事業所を有する事業者)及びこれらの事業者で構成するグループ。

##### ■ 賞の種類

大賞、優秀賞、特別賞、クリエイティブ賞

##### ■ 審査

デザイナー、技術・技能等の専門家、学識経験者からなる審査委員によって審査委員会を設置し、造形的な美しさ、優れた機能の実現等の審査基準に基づいて審査を行う。

#### 【21 年度計画】

第 3 回うつくしまものづくり大賞入賞製品の販路開拓、販売促進等を支援する。

- (ア) ホームページへの掲載
- (イ) カタログ・ちらし制作
- (ウ) 受賞者とデザイナー等との意見交換会の実施
- (エ) 製品展示、アンケート調査の実施 等

#### 【20 年度実績】

- (ア) 第 3 回うつくしまものづくり大賞 応募製品 34 製品 入賞製品 8 製品
- (イ) 第 2 回うつくしまものづくり大賞入賞製品の販路開拓、販売促進支援 等

※ うつくしいものづくり創出事業(平成20年度まで実施)

デザイナーと県内事業者(ものづくり団体等)との交流会の開催等により、企業のデザイン開発力の向上及びデザインの重要性に対する認識を高めるための支援を行う。

**【20年度実績】**

(ア) デザイナーと県内事業者との交流会

(イ) うつくしまものづくり大賞入賞製品の展示、アンケート調査の実施

■ 平成21年度は、うつくしまものづくり大賞事業に統合して実施する。

イ 技能五輪全国大会参加支援事業(選手育成・選手派遣等の補助)

技能五輪全国大会選手の参加を促進し、次代を担う技能者の技能水準の向上及び民間の技能振興への取組みの促進を図る。

**【21年度計画】**

- ・時 期 平成21年10月23日(金)～10月26日(月)
- ・場 所 茨城県

**【20年度実績】**

- ・時 期 平成20年10月31日(金)～11月3日(月)
- ・場 所 千葉県(幕張メッセほか)
- ・参加選手数 5職種9名(4職種7名入賞)

ウ ものづくり夢工房事業

若者のものづくり離れに歯止めをかけるため、ものづくりへの理解を深め、その魅力や社会的重要性が体験的に理解できるような機会を提供する。

**【21年度計画】**

児童を対象としたものづくり体験や優れた技能者等による技能の実演・展示等を行う。

- ・時 期 平成21年10月頃
- ・会 場 会津若松市(会津ブランドものづくりフェア会場内)
- ・出 展 者 各職種別技能士団体及び民・工芸品製造団体等

**【20年度実績】**

- ・時 期 平成20年11月1日(土)、11月2日(日)
- ・会 場 いわき市立平体育館(いわき産業祭会場内)
- ・出 展 者 各職種別技能士団体及び民・工芸品製造団体等
- ・内 容 竹細工、切り絵制作、フラワー装飾
- ・体 験 者 数 115名

エ 親子ものづくり体験教室の開催

地域に開かれたものづくり人材養成施設として、地域の親子を対象としたものづくり体験教室をテクノアカデミー及び高等技術専門校で開催する。

【21年度計画】

時 期	会 場
7月25日(土)	会津高等技術専門校
7月26日(日)	テクノアカデミー郡山、浜高等技術専門校

【20年度実績】

時 期	会 場	参加者数	内 容
7月26日(土)	会津高等技術専門校	238名	ペットボトル掃除機製作、ゲルマニウムラジオ製作、ベンチ型収納BOX製作、ラジコンカー製作、竹馬製作、アクリルエコたわし製作、電子ピアノ製作
7月27日(日)	郡山高等技術専門校 浜高等技術専門校		

オ 高校生ものづくり支援事業の実施

テクノアカデミー郡山及び各高等技術専門校において、高校生を対象にしたものづくり技能に係る実技体験教室を開催する。

【21年度計画】

時 期	会 場
5月24日(日)	テクノアカデミー郡山
7月25日(土)	テクノアカデミー郡山、会津高等技術専門校
7月26日(日)	テクノアカデミー郡山、浜高等技術専門校
8月23日(日)	テクノアカデミー郡山
9月13日(日)	テクノアカデミー郡山
2月14日(日)	テクノアカデミー郡山

【20年度実績】

時 期	会 場	参加者数	内 容
7月26日(土)	郡山高等技術専門校 会津高等技術専門校	138名	マネークリップ製作、ミニヘリコプター製作、収納BOX製作、住宅模型製作、テーブルタップ製作、ミニ扇風機製作、単気筒エンジンのオーバーホール体験、模擬店サービス体験、フラワーアレンジメント、ライトレースカー製作、タイヤ・エンジンオイル交換、木製収納BOX製作
7月27日(日)	浜高等技術専門校		
8月24日(日)	郡山高等技術専門校		
9月21日(月)	郡山高等技術専門校		

## ② 技能検定の実施(全国統一基準検定/136 職種)

技能検定は、労働者の有する技能を一定の基準によって検定し、これを公証する技能の国家検定制度であり、労働者の技能と地位の向上を図り、ひいては我が国の産業の発展に寄与しようとするものであり職業能力開発促進法に基づいて実施されている。

この検定は、政令で定める職種ごとに特級、1級、2級、3級、随時3級、基礎1級、基礎2級及び単一等級に区分され、知事が実施するものであるが、試験については福島県職業能力開発協会が知事の委任を受け、年2回(前期・後期)実施している。

### 【21年度計画】

- ・実施時期 前期(6～9月)、後期(12～2月)
- ・合格発表 前期(10月ただし、3級のみ8月)、後期(3月)

### 【20年度実績】

- ・受検申請者数(全等級) 前期2,205名 後期2,198名 計4,403名
- ・実施状況(合格者数) 前期1,138名 後期1,061名 計2,199名

## ③ 卓越技能者表彰等事業(県名工等表彰)

技能者表彰制度は、産業の振興及び技能水準の向上を図ることを目的とし、厚生労働大臣が卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(「現代の名工」、昭和42年度より実施)、知事が本県最高水準の技能を有し、他の技能者の模範としてふさわしい卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(「県の名工」、昭和51年度より実施)がある。

また、認定職業訓練及び技能検定の推進と技能水準の向上に資するため、認定職業訓練、技能検定功労者及び技能振興功労団体に対する厚生労働大臣、職業能力開発功労者等に対する知事の表彰制度がある。

### 【21年度計画】

- ・卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(現代の名工)  
表彰式 10～11月  
場 所 東京都
- ・卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(県の名工)  
表彰式 11月20日(予定)  
場 所 福島市

### 【20年度実績】

- ・卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(現代の名工)  
表彰式 平成20年11月11日(火)  
場 所 東京都  
受賞者 尾形義雄(酒類製造工)、富樫洋一(漆工)、小手森重勝(板金工)、佐藤壽一(杜氏)

・卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(県の名工)

表彰式 平成20年11月21日(金)

場 所 福島市

受賞者 梅原幹生(内装仕上工)、大内隆雄(ブロック積工)、小島喜雄(大工)、小見誠(表具師)、佐藤 清(塗装工)、佐藤 司(左官)、鈴木慎一郎(男子服仕立職)、中野竹治(理容師)、成田幸志(とび工)、晴山成志(酒類製造工)  
10職種10名

・知事感謝状受賞者

職業能力開発事業功労者(5名)

田辺光一((訓)会津職業訓練協会)、玉川竹利((訓)会津職業訓練協会)、新妻 篤((訓)いわき職業訓練協会)、古溝忠一((訓)福島職業訓練技能協会)、渡辺善助((訓)郡山理容職業訓練協会)

優良職業訓練指導員(3名)

荒川秀雄(県南地区共同高等職業訓練校)、佐藤 清(郡山高等職業能力開発校)、武藤光広(福島共同高等職業訓練校)

優良技能検定委員 (7名)

北原 賢(㈱北日本ボーリング)、斉藤達己(日進工業㈱)、高橋正実(独立行政法人雇用・能力開発機構福島センター)、多田秀一(会津オリンパス㈱)、野尻 晃(㈱野尻緑産)、堀田禎夫(㈱三石電機製作所)、門間直人(全国農業協同組合連合会福島県本部浜通り営農事業所)

技能尊重気運の高揚に貢献した者 (3名)

加藤威夫(加藤瓦工業)、小林信夫(小林紙業)、万波 孝(万波石材店)

#### ④ 職業訓練指導員試験の実施(職業訓練指導員免許)

公共職業訓練及び認定職業訓練においては、原則として知事の免許を受けた者でなければ職業訓練を担当することができないことになっており、その免許申請資格者は、④指導員訓練のうち長期課程または専門課程を修了した者、⑤職業訓練指導員試験に合格した者、その他④又は⑤に掲げた者と同等以上の能力を有すると認められた者などである。

##### 【21年度計画】

- ・実施職種 指導方法〔全職種〕
- ・実施時期 平成21年9月5日(土)
- ・試験会場 テクノアカデミー郡山

##### 【20年度実績】

- ・実施職種 指導方法〔全職種〕
- ・実施時期 平成20年9月27日(土)
- ・試験会場 郡山市労働福祉会館
- ・実施状況 受験申請者数 75名  
合格者数 28名

#### (2) 熟練技能の継承

2007年問題などにより技能水準が低下しないよう、福島県職業能力開発協会に設置した「技能継承等支援センター」において、中小企業等に対する総合的な相談を行うなど、次世代へのものづくりの技能継承を促進する。

- ① 福島県認定職業訓練費補助事業(※再掲 P.21 参照)
- ② 福島県職業能力開発協会補助事業(※再掲 P.22 参照)

### 3 環境づくりに関する施策

個性と能力を十分発揮できる社会を実現するための「ひとづくり」と「ものづくり」を効果的に推進していくため、高等技術専門校の高度化・再編整備を進めるとともに、関係機関等との連携強化を図っていく。

#### (1) 高等技術専門校の高度化・再編整備

人口減少社会の進行、経済のグローバル化などによる国際競争の激化などの環境変化に対応する人材の育成を図るため、郡山校が平成21年4月、会津校と浜校が平成22年4月の開設を目指して、高等技術専門校を改編し、短期大学の専門課程と普通課程を併せ持つテクノアカデミーの整備を推進する。

##### ① ものづくり高度化人材育成事業(平成21年度計画)

ア 会津・浜校の管理棟実習棟の改修工事

イ 会津・浜校の専門課程に必要な機器整備

#### (2) 関係機関等との連携強化

厚生労働省福島労働局(公共職業安定所)と独立行政法人雇用・能力開発機構等との緊密な連携を図りながら、訓練内容を設定し、在職者・離職者等に対する効果的な職業訓練を行う。

また、企業が求める訓練ニーズに応じていくため、民間教育訓練機関等と役割分担・連携し、多様な職業訓練機会を提供する。

# 統計資料等

- 1 平成 21 年度当初予算の概要
- 2 公共職業能力開発施設の 21 年度入学・応募状況／20 年度入学・修了状況
- 3 認定職業訓練実施状況の推移／認定職業訓練施設一覧
- 4 技能照査実施状況
- 5 職業訓練指導員免許交付状況／職業訓練指導員試験実施状況
- 6 技能検定実施状況
- 7 技能競技大会での成績
- 8 うつくしまものづくり大賞
- 9 技能者表彰一覧
- 10 県立テクノアカデミー及び高等技術専門校の変遷
- 11 関係団体等一覧／出先関係等一覧

# 1 平成 21 年度当初予算の概要

(単位:千円)

款 項 目	事 項	予 算 額	財 源 内 訳		事 業 説 明
			特定財源	一般財源	
労 働 費		1,505,826	911,183	594,643	
職業訓練費		1,505,826	911,183	594,643	
職業訓練 総務費	職 員 費	99,680		99,680	
	運 営 費	97,554		97,554	職員12人
テ ク ノ アカデミー費	職 員 費	2,126		2,126	事務経費
	運 営 費	1,312,819	866,511	446,308	
	職 員 費	495,954	186,714	309,240	職員60人
	運 営 費	100,089	43,955	56,134	1 職業能力開発運営費
	能 開 校 普通課程訓練費	57,956	30,354	27,602	1 普通課程訓練経費 2 普通課程訓練実施経費
	能 開 校 短期課程訓練費	341,279	332,499	8,780	1 離職者等再就職訓練事業 2 障がい者委託訓練事業 3 技能向上訓練実施事業 4 障がい者等訓練手当支給事業 5 若年者職業訓練事業
	能開校整備費	3,064	2,319	745	1 能開校施設設備整備事業
	能開校指導員 研 修 費	805	401	404	1 能開校職業訓練指導員研修 事業
	短大校専門課程 訓 練 費	9,025	6,501	2,524	1 専門課程訓練経費 2 専門課程訓練実施経費
	短大校専門短期 課 程 訓 練 費	123	123		1 技能向上訓練実施事業
	短大校整備費	1,023	470	553	1 短大校施設設備整備事業
	短大校指導員 研 修 費	2,561	848	1,713	1 短大校職業訓練指導員研修 事業
	ものづくり高度化 人 材 育 成 費	300,940	262,327	38,613	1 ものづくり高度化人材育成事業
職業訓練 指 導 費		93,327	44,672	48,655	
	技能尊重推進費	5,915	967	4,948	1 ものづくり推進事業 2 技能尊重推進実施経費
	事業内職業訓練 指 導 費	42,309	21,154	21,155	1 福島県認定職業訓練費補助金
	能力開発促進費	45,103	22,551	22,552	1 福島県職業能力開発協会 補助事業
計		1,505,826	911,183	594,643	

※ 県債は特定財源に含める。

## 2 公共職業能力開発施設の 21 年度入学・応募状況／20 年度入学・修了状況

### (1) 公共職業能力開発施設実施状況

#### ① テクノアカデミー校・高等技術専門学校

##### ア 高度職業訓練の専門課程(施設内訓練)

新規学卒者等を対象に地域社会の要請に応える高度な技能・知識を有する技能者を養成するための訓練を実施する。

#### 【平成 21 年度計画】

施設名		訓練科	年間延べ 定員(人)	訓練期間	訓練開始月	施設内外
テクノアカデミー郡山	専門課程	精密機械工学科	20	2年	4月	施設内訓練
		組込技術工学科	30	2年	4月	施設内訓練
合 計			50			

##### イ 普通職業訓練の普通課程(施設内訓練)

新規学卒者等を対象に地域社会の要請に応える技能者を養成するための訓練を実施する。

#### 【平成 21 年度計画】

施設名		訓練科	年間延べ 定員(人)	訓練期間	訓練開始月	施設内外
テクノアカデミー郡山	普通課程	機械制御システム科	20	2年	4月	施設内訓練
		電気制御システム科	20	2年	4月	施設内訓練
		情報制御システム科	20	2年	4月	施設内訓練
		建 築 科	40	2年	4月	施設内訓練
	小 計		100			
会津高等技術専門学校	普通課程	電気システム科	40	2年	4月	施設内訓練
		自動車整備科	40	2年	4月	施設内訓練
		環境システム科	40	2年	4月	施設内訓練
		観光サービス科	40	2年	4月	施設内訓練
	小 計		160			
浜高等技術専門学校	普通課程	電子制御科	40	2年	4月	施設内訓練
		自動車整備科	40	2年	4月	施設内訓練
		建 築 科	35	2年	4月	施設内訓練
	小 計		115			
合 計			375			



ウ 普通職業訓練の短期課程(離職者等再就職訓練)

雇用情勢の厳しい状況の中、離転職者を対象に職業に必要な技能・知識を習得するための訓練を教育訓練期間等に委託して実施する。

【平成21年度計画】

施設名	訓練科	年間延べ定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコントレーニング(初級)科	125	3か月	4, 5, 6, 7月	知識等習得コース
	パソコントレーニング(中級)科	45	3か月	5, 6月	
	営業実務科	30	3か月	5月	
	経理事務科	30	3か月	6月	
	CADシステム事務科	5	3か月	5月	
	ホームヘルパー2級養成科	90	3か月	6, 8, 9月	
	JAVAプログラミング技術科	40	6か月	6月	
	CADシステム事務科(組み合わせ)	5	1か月	7月	
	事業主委託訓練	5	3か月	随時	実習等訓練コース
	計画中	145			
小計	520			平成20年度定員55人	
会津高等技術専門学校	経理事務科	38	3か月	4, 5, 7, 8月	知識等習得コース
	経理事務実務科	8	3か月	4, 5, 7, 8月	
	一般事務科	15	2か月	4, 7月	
	一般事務実務科	9	2か月	4, 7月	
	ECビジネス科	37	3か月	4, 6, 9月	
	ECビジネス実務科	8	3か月	4, 6, 9月	
	ホームヘルパー2級養成科	45	3か月	8, 9月	
	経理事務実務科(組み合わせ)	8	1か月	7, 8, 10, 11月	
	一般事務実務科(組み合わせ)	9	1か月	6, 9, 12月	
	ECビジネス実務科(組み合わせ)	8	1か月	7, 9月	
	事業主委託訓練	5	3か月	随時	実習等訓練コース
計画中	60				
小計	250			平成20年度定員75人	
浜高等技術専門学校	ビジネスパソコン基礎科	87	3か月	5, 6, 7, 8月	知識等習得コース
	OAサービス科	126	3か月	5, 6, 8, 9月	
	OAサービス事務科	5	3か月	5月	
	ホームヘルパー2級養成科	49	3か月	7, 9月	
	JAVAプログラミング技術科	15	6か月	6月	
	経理事務科	30	3か月	7, 8月	
	OAサービス事務科(組み合わせ)	5	1か月	6月	
	事業主委託訓練	5	3か月	随時	実習等訓練コース
計画中	88				
小計	410			平成20年度定員35人	
合計	1,180				

※平成21年6月末日現在  
 ※新たに訓練コースを計画予定

【平成20年度実績】

(ア) 就職促進訓練(知識等習得コース)

(単位:人)  
(平成21年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	入学者数	年齢別入学者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				委託先 実施場所 または 名	
								29歳以下	30歳 ～ 44歳	45歳 ～ 59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連		その他
郡山高等技術専門学校	パソコントレーニング科	50	3か月	6,7,8,9月	53		43(37)	14	19	10		4	3	39(33)	25	20				エヌケーテック㈱(郡山市)、アネシス学院(株)、富士通エフ・オー・エム(株)
	小計	50			53	0	43(37)	14	19	10	0	4	3	39(33)	25	20	0	0	0	
会津高等技術専門学校	経理事務科	15	3か月	4,8,9月	16		15(12)	1	5	9		1	1	14(12)	4	4				㈱トコム(会津若松市)、㈱みとみ(会津若松市)
	経理事務実務科 (組み合わせ訓練の座学)	11	3か月	4,8,9月	9		9(5)	3	4	2				9(5)						㈱トコム(会津若松市)、㈱みとみ(会津若松市)
	一般事務科	15	2か月	5,7,10月	19		17(8)	4	4	6	3			17(8)	10	9				㈱オノデラ(喜多方市)
	一般事務実務科 (組み合わせ訓練の座学)	9	2か月	5,7,10月	6		6(4)	3	3					6(4)						㈱オノデラ(喜多方市)
	小計	50			50	0	47(29)	11	16	17	3	1	1	46(29)	14	13	0	0	0	
浜高等技術専門学校	情報ビジネス科	30	3か月	6,9月	31		30(22)	3	15	11	1			30(22)	21	16				(株)マツバヤ、ダイコー(株)
	小計	30			31	0	30(22)	3	15	11	1	0	0	30(22)	21	16	0	0	0	
合計		130			134	0	120(88)	28	50	38	4	5	4	115(84)	60	49	0	0	0	

( )内は女性の内数

(イ) 実習等訓練(組み合わせ訓練)

(単位:人)  
(平成21年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	入学者数	年齢別入学者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				委実 託施 先場 事業 所 た 名 は	
								29歳以下	30歳 ～ 44歳	45歳 ～ 59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連		その他
会津高等技術専門校	経理事務実務科 (組み合わせ訓練の授業)	11	2か月	7,11,12月			9 (5)	3	4	2			9 (5)	6	4				㈱コム(会津若松市)、 ㈱みとみ(会津若松市)	
	一般事務実務科 (組み合わせ訓練の授業)	9	1か月	7,9,1月			6 (4)	3	3			6 (4)	4	4				㈱オノデラ(喜多方市)		
	小計	20			0	0	15 (9)	6	7	2	0	0	15 (9)	10	8	0	0	0		
合計		20			0	0	15 (9)	6	7	2	0	0	15 (9)	10	8	0	0	0		

( )内は女性の内数

(ウ) 実習等訓練(事業主団体等委託訓練)

(単位:人)  
(平成21年6月末日現在)

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	入学者数	年齢別入学者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				実施場所または委託先事業所名		
								29歳以下	30歳～44歳	45歳～59歳	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連		その他	
郡山高等技術専門学校	発変電科	5	3か	11月	1		1		1			1		1	1				(株)機電エンジニアリング		
	小計	5			1	0	1	(0)	0	1	0	0	0	0	1	(0)	1	1	0	0	0
会津高等技術専門学校	一般事務科	5	3か	12月	1		1	(1)	1			1	(1)	1	1				(株)杉原建築設計事務所		
	小計	5			1	0	1	(1)	0	1	0	0	0	0	1	(1)	1	1	0	0	0
浜高等技術専門学校	小計	5			0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		15			2	0	2	(1)	0	2	0	0	0	0	2	(1)	2	2	0	0	0
離職者等再就職訓練合計		165			136	0	137	(98)	34	59	40	4	5	4	132	(94)	72	59	0	0	0

( )内は女性の内数

エ 高度職業訓練の専門短期課程(在職者訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な高度技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【平成 21 年度計画】

施設名	訓練科名	年間延べ 定員(人)	訓練時間	年間開催回数	施設内外
テクノアカデミー 郡山	コンピュータ制御科	10	24時間	1	施設内訓練
	精密加工科	8	18時間	1	施設内訓練
	システム設計科	10	18時間	1	施設内訓練
合 計		28	60時間	3	

オ 普通職業訓練の短期課程(在職者訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【平成 21 年度計画】

施設名	訓練科名	年間延べ 定員(人)	訓練時間	年間開催回数	施設内外
テクノアカデミー 郡山	溶接科	20	12時間	1	施設内訓練
	機械加工科	35	42時間	3	施設内訓練
	電気工事科	70	42時間	3	施設内訓練
	建築塗装科	60	24時間	2	施設内訓練
	電子機器科	30	36時間	2	施設内訓練
	工場管理科	15	12時間	1	施設内訓練
	機械保全科	15	12時間	1	施設内訓練
	小 計	245	180時間	13	
会津高等技術専門校	電気工事科	48	92時間	4	施設内訓練
	建築設計科	12	16時間	1	施設内訓練
	電子機器科	10	12時間	1	施設内訓練
	ホテル旅館レストラン科	45	44時間	3	施設内・外訓練
	OA事務科	45	40時間	3	施設内訓練
	小 計	160	204時間	12	
浜高等技術専門校	機械科	12	24時間	1	施設内訓練
	塗装科	10	24時間	1	施設内訓練
	電気工事科	12	24時間	1	施設内訓練
	工場管理科	32	36時間	2	施設内訓練
	建築設計科	30	24時間	2	施設内訓練
	OA事務科	98	120時間	6	施設内訓練
	小 計	194	252時間	13	
合 計		599	636時間	38	

【平成 20 年度実績】

施設名	訓練科名	コース数	実施回数	訓練時間	受講者数 (人)	備 考
郡山高等技術専門学校	機械製図科	1	1	18時間	7	
	機械加工科	3	3	36時間	24	
	機械保全科	1	1	13時間	13	
	電気工事科	3	3	48時間	43	
	建築塗装科	2	2	24時間	55	
	溶接科	1	1	12時間	20	
	ビジネスマネジメント科	1	1	12時間	8	
	小 計	12	12	163時間	170	
会津高等技術専門学校	電気工事科	4	4	72時間	40	
	建築設計科	1	1	12時間	9	
	電子機器科	1	1	12時間	4	
	ホテル旅館レストラン科	3	3	40時間	31	
	OA事務科	3	3	36時間	49	
	小 計	12	12	172時間	133	
浜高等技術専門学校	電気工事科	2	2	59時間	20	
	建築設計科	3	3	36時間	37	
	OA事務科	6	6	120時間	79	
	工場管理科	1	1	12時間	18	
	経営事務科	1	1	24時間	9	
	小 計	13	13	251時間	163	
合 計		37	37	586時間	466	

② 独立行政法人雇用・能力開発機構職業能力開発促進センター

ア 普通職業訓練の短期課程(施設内訓練)

離転職者を対象に職業に必要な技能・知識を習得するための訓練を実施する。

【平成 21 年度計画】

- ・アビリティコース(6 か月)
- ・短期デュアル(6 か月)若年者訓練

施設名	訓練科	年間延べ 定員(人)	訓練期間	年間開始月	施設内外
雇用・能力開発機構 福島センター (福島職業能力開発 促進センター)	アビリティ テクニカルオペレーション科	72	6ヶ月	4,7,10,1月	施設内訓練
	テクニカルメタルワーク科	80	6ヶ月	6,9,11,2月	施設内訓練
	電気・通信施工技術科	80	6ヶ月	4,7,10,1月	施設内訓練
	住宅リフォーム技術科	80	6ヶ月	4,7,10,1月	施設内訓練
	生産システム科	40	6ヶ月	9,3月	施設内訓練
	制御技術科	40	6ヶ月	5,12月	施設内訓練
	若年者訓練 テクニカルオペレーション科 (短期デュアルコース)	18	6ヶ月	8月	施設内訓練
	生産システム科 (短期デュアルコース)	36	6ヶ月	9,3月	施設内訓練
小 計		446			
いわき職業能力開発 促進センター	アビリティ テクニカルオペレーション科	60	6ヶ月	4,7,10,1月	施設内訓練
	金属加工科	72	6ヶ月	4,7,10,1月	施設内訓練
	電気設備科	76	6ヶ月	4,7,10,1月	施設内訓練
	住宅サービス科	72	6ヶ月	4,7,10,1月	施設内訓練
	若年者訓練 金属加工科 (短期デュアルコース)	40	6ヶ月	6,12月	施設内訓練
	電気設備科 (短期デュアルコース)	40	6ヶ月	7,1月	施設内訓練
小 計		360			
会津職業能力開発 促進センター	アビリティ テクニカルオペレーション科	54	6ヶ月	5,8,11,2月	施設内訓練
	住宅リフォーム技術科	54	6ヶ月	4,7,10,1月	施設内訓練
	生産システムサービス技術科	54	6ヶ月	7,10,1月	施設内訓練
	若年者訓練 住宅リフォーム技術科 (短期デュアルコース)	18	6ヶ月	7,1月	施設内訓練
	テクニカルオペレーション科 (短期デュアルコース)	18	6ヶ月	8,2月	施設内訓練
小 計		198			
合 計		1,004			

【平成20年度実績】

- ・アビリティコース(6か月)
- ・短期デュアル(6か月)若年者訓練

(単位:人)  
(平成21年6月末日現在)

\*会津職業能力開発促進センターについては、4月終了の訓練があったため7月末日現在で集計する。

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始年月	応募者数	前年度繰越者	入学者数	年齢別入学者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況					次年度繰越者数
								29歳以下	30歳以上 34歳以下	35歳以上 39歳以下	40歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連	その他	
雇用・職業能力開発機構促進センター	テクニカルマネジメント科	60	6か月	4,7,10,1月	94	15	60 (18)	25	32	3	0	4	3	57 (17)	42	36	0	0	0	14
	テクニカルメタルワーク科	76	6か月	4,7,10,1月	58	8	51 (3)	17	21	12	1	3	2	43 (2)	31	25	1	1	0	13
	電気・通信施工技術科	76	6か月	4,7,10,1月	94	9	73 (4)	18	34	20	1	8	5	56 (4)	42	35	4	2	0	18
	住宅リフォーム技術科	78	6か月	4,7,10,1月	100	13	71 (30)	11	30	23	7	5	3	60 (24)	34	23	10	9	0	19
	ビジネスワーク科	60	6か月	4,7,10,1月	175	18	72 (68)	31	39	2	0	5	4	68 (63)	51	46	3	3	0	17
	生産システム科制御コース	20	6か月	8,2月	30	0	22 (1)	2	9	9	2	1	1	7 (0)	5	4	0	0	0	14
	マネジメント情報システム科	40	6か月	4,10月	45	0	33 (12)	12	15	6	0	1	1	32 (11)	16	13	0	0	0	0
	機械加工技術科(短期デュアルコース)	15	6か月	9月	7	0	7 (0)	3	4	0	0	0	0	7 (0)	6	1	0	0	0	0
	生産システム科制御コース(短期デュアルコース)	25	6か月	8,2月	22	8	20 (2)	15	5	0	0	1	1	13 (0)	10	8	0	0	0	14
	オフィスワーク・営業科	60	4か月	4,8,12月	52	0	40 (24)	15	18	7	0	4	2	36 (22)	31	29	1	1	0	0
オフィスワーク・経理科(総務コース)	60	4か月	4,8,12月	125	0	59 (53)	18	34	7	0	2	0	57 (51)	45	41	0	0	0	0	
小計	570			802	71	508 (215)	167	241	89	11	34	22	436 (194)	313	261	19	16	0	109	
いわき職業能力開発促進センター	テクニカルオペレーション科	63	6か月	4,7,10,1月	75	11	54 (18)	23	24	7	0	11	10	40 (14)	34	16	0	0	0	14
	金属加工科	66	6か月	4,7,10,1月	48	7	47 (5)	14	20	12	1	11	5	32 (4)	26	11	0	0	0	11
	電気設備科	66	6か月	4,7,10,1月	49	9	40 (0)	15	18	7	0	9	6	30 (1)	24	12	0	0	0	11
	住宅サービス科	72	6か月	4,7,10,1月	67	15	49 (27)	9	16	20	4	13	12	42 (19)	34	12	3	1	0	9
	ビジネスワーク科	60	6か月	4,7,10,1月	100	13	57 (56)	32	24	1	0	12	10	46 (46)	38	35	0	0	0	12
	金属加工科【若年者】	-	6か月	H19.12月	-	5	-	-	-	-	-	0	0	5	5	5	-	-	-	-
	溶接施工科(短期デュアルコース)	30	6か月	6,12月	8	0	8 (0)	5	3	0	0	2	0	3 (0)	3	3	0	0	0	3
	ビジネスアプリケーション科	-	3か月	H20.2月	-	18	-	-	-	-	-	4	3	14	-	9	7	-	-	-
小計	357			347	78	255 (106)	98	105	47	5	62	46	212 (84)	173	101	3	1	0	60	
会津職業能力開発促進センター	ビジネスワーク科	60	6か月	4,7,10,1月	136	16	65 (52)	27	36	2	0	5	5	60 (49)	52	43	0	0	0	16
	住宅リフォーム技術科	54	6か月	4,7,10月	59	10	45 (12)	4	6	21	14	8	6	47 (11)	28	9	7	4	0	0
	テクニカルオペレーション科	54	6か月	5,11,2月	81	14	54 (13)	18	27	9	0	15	10	23 (4)	20	7	0	0	0	30
	情報システムサービス科	40	6か月	5,10月	62	18	39 (15)	14	18	7	0	6	6	51 (19)	38	30	2	1	0	0
	住宅リフォーム技術科(短期デュアルコース)	26	6か月	1月	10	3	9 (2)	4	5	0	0	0	0	3 (3)	3	2	0	0	0	9
	テクニカルオペレーション科(短期デュアルコース)	-	6か月	H20.2月	-	9	-	-	-	-	-	3	1	6 (2)	5	4	0	0	0	-
	機械加工技術科(短期デュアルコース)	25	6か月	8月	14	-	13 (2)	11	2	0	0	1	0	12 (2)	9	4	0	0	0	0
小計	259			362	70	225 (96)	78	94	39	14	38	28	202 (90)	155	99	9	5	0	55	
合計	1,186			1,511	219	988 (417)	343	440	175	30	134	96	850 (368)	641	461	31	22	0	224	

( )内は女性の内数

イ 高度職業訓練の専門短期課程(在職者訓練)(施設内訓練)

在職者を対象にキャリア形成に必要な技能・知識を習得するための高度な訓練を実施する。

【平成 21 年度計画】

施設名	訓練系	コース数	年間延べ定員(人)	合計訓練時間	施設内外
雇用・能力開発機構 福島センター (福島職業能力開発 促進センター)	機械系	31	292	618時間	施設内訓練
	電気・電子系	25	220	396時間	施設内訓練
	居住系	7	70	111時間	施設内訓練
	その他	3	36	72時間	施設内訓練
小計		66コース	618人	1,197時間	
いわき職業能力開発 促進センター	機械系	9	80	192時間	施設内訓練
	電気・電子系	4	40	72時間	施設内訓練
小計		13コース	120人	264時間	
合計		79コース	738人	1,461時間	

【平成 20 年度実績】

施設名	訓練系	計画		実施			合計訓練時間	施設内外
		コース数	総定員	コース数	受講者数	修了者数		
雇用・能力開発機構 福島センター (福島職業能力開発 促進センター)	機械系	27	258	25	157	156	624時間	施設内訓練
	電気・電子系	35	320	21	129	125	411時間	施設内訓練
	居住系	9	146	3	93	93	72時間	施設内訓練
小計		71コース	724人	49コース	379人	374人	1,107時間	
いわき職業能力開発 促進センター	機械系	6	60	6	51	46	144時間	施設内訓練
	電気・電子系	4	40	3	27	18	60時間	施設内訓練
小計		10コース	100人	9コース	78人	64人	204時間	
合計		81コース	824人	58コース	457人	438人	1,311時間	

ウ 離転職者訓練(委託)(施設外訓練)

雇用情勢の厳しい状況の中、離転職者を対象に必要な技能・知識を習得するための訓練を教育訓練期間等に委託して実施する。

【平成 21 年度計画】

(平成21年7月末日現在の年度計画(目標数))

施設名	課程名	コース数	年間延べ定員(人)	訓練期間	
(雇用・能力開発機構福島センター) 福島職業能力開発促進センター	一般	知識等習得コース	2	30	24ヶ月
		知識実践習得コース	20	130	4ヶ月
		事業主委託訓練	-	40	1~3ヶ月
		小計	22	200	
	若年者	再チャレンジ	7	65	3ヶ月
		委託訓練活用型デュアルシステム	40	330	4ヶ月
		企業実習先行型訓練	-	40	3~6ヶ月
		小計	47	435	
	福島センター合計		69	635	
	いわき職業能力開発促進センター	一般	知識等習得コース	5	100
知識実践習得コース			2	30	4ヶ月
事業主委託訓練			0	0	3ヶ月
小計			7	130	
若年者		再チャレンジ	4	65	3ヶ月
		委託訓練活用型デュアルシステム	4	60	5ヶ月
		企業実習先行型訓練	0	0	3ヶ月
		小計	8	125	
いわきセンター合計		15	255		
会津職業能力開発促進センター		一般	知識等習得コース	0	0
	知識実践習得コース		0	0	4ヶ月
	事業主委託訓練		0	0	3ヶ月
	小計		0	0	
	若年者	再チャレンジ	0	0	3ヶ月
		委託訓練活用型デュアルシステム	7	70	4ヶ月
		企業実習先行型訓練	0	0	3ヶ月
		小計	7	70	
	会津センター合計		7	70	
	合計		91	960	

離転職者訓練(委託)(施設外訓練)

【平成20年度実績】

(平成21年6月末日現在)

\*会津職業能力開発促進センターについては、4月終了の訓練があったため7月末日現在で集計する。

	課程名	訓練期間	入所月	前年度繰越		20年度計画定員		入所状況						中途状況		就職状況			次年度繰越		
				コース	繰越者	計画定員	計画コース	募集コース	総定員	応募者	応募率(%)	実施コース	入所者	計画達成率(%)	中途者	内就職者	修了者	就職者数	★就職率(%)	コース	繰越者
一般 (雇用・能力開発機構福島センター)	知識等習得コース	3ヶ月	通年	11	123	320	51	53	350	734	210	53	343	107.2	16 (1)	4 (1)	393 (122)	194 (82)	65.1	9	74
	知識実践習得コース	4ヶ月	通年	0	-	80	8	8	80	91	114	6	62	77.5	3	1	12	0	-	4	47
	専業主委託訓練	3ヶ月	通年	0	-	5	-	1	1	1	100	1	1	20.0	0	0	1	0	0.0	0	0
	組み合わせ訓練	4ヶ月	通年	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	8 (8)	4 (4)	50.0	-	-
	小計			12	131	405	59	62	431	826		60	406		19	5	414	198		13	121
若年者	再チャレンジ	3ヶ月	通年	4	30	80	8	8	80	48	60	6	37	46.3	4 (2)	2 (0)	63 (28)	41 (19)	66.2	0	0
	委託訓練活用型デュアルシステム	4ヶ月	通年	4	26	370	51	51	405	420	104	51	360	97.3	25 (0)	10 (0)	259 (26)	122 (22)	76.3	13	125
	企業実習先行型訓練	3ヶ月	通年	0	-	50	-	7	28	18	64	7	15	30.0	3	0	2	1	50.0	3	11
	小計			8	56	500	59	66	513	486		64	412		32	12	324	164		16	136
	福島センター合計			20	187	905	118	128	944	1,312	139	124	818	90.4	51	17	738	362		29	257
一般 (いわき職業能力開発促進センター)	知識等習得コース	3ヶ月	通年	1	20	200	10	11	230	408	177	11	228	114.0	19 (2)	11 (2)	141 (18)	117 (13)	84.2	4	88
	知識実践習得コース	4ヶ月	通年	0	0	30	2	2	30	30	100	2	29	96.7	1 (0)	1 (0)	13 (0)	12 (0)	92.9	1	15
	専業主委託訓練	3ヶ月	通年	0	0	15	3	3	15	9	60	3	8	53.3	2 (0)	0 (0)	6 (0)	5 (0)	83.3	-	-
	組み合わせ訓練	4ヶ月	通年	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計			1	20	245	15	16	275	447		16	265		22	12	160	134		5	103
若年者	再チャレンジ	3ヶ月	通年	0	0	30	2	2	30	29	97	2	26	86.7	3 (0)	0 (0)	23 (0)	17 (0)	73.9	-	-
	委託訓練活用型デュアルシステム	4ヶ月	通年	1	11	30	2	2	30	26	87	2	25	83.3	6 (3)	4 (3)	30 (6)	23 (7)	79.4	-	-
	企業実習先行型訓練	3ヶ月	通年	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小計			1	11	60	4	4	60	55		4	51		9	4	53	40		0	0
	いわきセンター合計			2	31	305	19	20	335	502	150	20	316	103.6	31	16	213	174	83.0	5	103
一般 (会津職業能力開発促進センター)	知識等習得コース	3ヶ月	通年	0	0	30	2	2	30	65	217	2	30	100.0	0 (0)	0 (0)	-	-	-	2	30
	知識実践習得コース	4ヶ月	通年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0	0	0
	専業主委託訓練	3ヶ月	通年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0	0	0
	組み合わせ訓練	4ヶ月	通年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0	0	0
	小計			0	0	30	2	2	30	65		2	30		0	0	0	0		2	30
若年者	再チャレンジ	3ヶ月	通年	0	0	20	2	2	20	41	205	2	22	110.0	1 (0)	0 (0)	6 (0)	6 (0)	100.0	1	15
	委託訓練活用型デュアルシステム	4ヶ月	通年	1	8	70	7	7	70	93	133	7	77	110.0	10 (1)	4 (0)	75 (7)	60 (4)	80.0	1	0
	企業実習先行型訓練	3ヶ月	通年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0	0	0
	小計			1	8	90	9	9	90	134		9	99		11	4	81	66		2	15
	会津センター合計			1	8	120	11	11	120	199	166	11	129	107.5	11	4	81	66		4	45
合計			23	226	1,330	148	159	1,399	2,013	144	155	1,263	95.0	93	37	1,032	602		38	405	

注:知識等習得コースの募集コースには、H20年度第二次補正予算にかかるコース分(2コース・30名)を含む。

注:( )内数値は内数であり、前年度繰越者分である。

注:★就職率の欄は、本表作成時点で、訓練終了後3か月経過して就職率が確定しているコースのみの平均値で示している。

・離転職者訓練(委託)(施設外訓練)

【平成20年度実績】

一般コース(年齢・就職状況等)

(単位:人)

(平成21年6月末日現在)

\*会津職業能力開発促進センターについては、4月終了の訓練があったため7月末日現在で集計する。

施設名	区分 訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始年月	応募者数	前年度繰越者	入学者数	年齢別入学者				中退者数	うち就職者	修了者数	就職状況				次年度繰越者数	委託先施設所または事業所名				
								29歳以下	30歳以上44歳以下	45歳以上59歳以下	60歳以上				雇用	うち関連	自営	うち関連			その他			
雇用 福島・職業能力開発機構促進センター	知識等習得コース	350	3か月	4~3月	706	123	343	(273)	51	176	111	5	12	2	380	(307)	242	231	1	1	137	74		
	知識実践習得コース	80	4か月	8.9.10.12,1,2月	91	0	62	(51)	19	34	7	2	3	1	12	(11)	7	7	0	0	5	47		
	組み合わせ訓練コース	-	4か月	-	-	8	0	(0)	0	4	4	0	0	0	8	(5)	4	4	0	0	4	0		
	事業主委託訓練	5	3か月	9月	1	0	1	(0)	0	0	1	0	0	0	1	(0)	0	0	0	0	0	0		
	小計	435			798	131	406	(324)	70	214	123	7	15	3	401	(323)	253	242	1	1	146	121		
促進 職業能力開発センター	ビジネスパソコン基礎科(知識等習得コース)	130	3か月	4.6.9.12,2,3月	252	0	129	(114)	37	65	27	0	9	5	70	(63)	58	38	0	0	0	50	施設外	
	OAサービス科(知識等習得コース)	100	3か月	5.7.10.1,3月	156	20	99	(91)	35	48	14	2	10	6	71	(68)	59	54	0	0	0	38	施設外	
	園芸科	15	3か月	5.9.12月	9	0	8	(4)	2	1	2	3	2	0	6	(3)	5	3	0	0	0	0	施設外	
	ビジネス・キャリア基礎科(知識実践習得コース)	30	4か月	11,2月	30	0	29	(20)	17	12	0	0	1	1	13	(9)	12	8	0	0	0	15	施設外	
	小計	275			447	20	265	(229)	91	126	43	5	22	12	160	(143)	134	103	0	0	0	103		
会津職業能力開発促進センター	ビジネスパソコン活用科(緊急雇用対策)	30	3か月	3月	65	0	30	(20)	11	10	9	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	30	施設外
	小計	30			65	0	30	(20)	11	10	9	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	30	
合計		740			1,310	151	701	(573)	172	350	175	12	37	15	561	(466)	387	345	1	1	146	254		

( )内は女性の内数



③ 若年者職業訓練事業(日本版デュアルシステムの導入による若年者就職支援)

卒業後本格的雇用に至らない学卒者等若年者(フリーター、無業者を含む)への就職支援策として、次の訓練を実施する。

ア 委託訓練活用型

民間教育訓練施設での教育訓練と企業実習を組み合わせた訓練(委託訓練活用型デュアルシステム)

【平成 21 年度計画】

施設名	訓練科	年間延べ定員	訓練期間	訓練開始月	施設内外
会津高等技術専門学校	ビジネス基礎実務科	10	4ヶ月	10月	施設外委託訓練
浜高等技術専門学校	ビジネスパソコン基礎科	10	4ヶ月	5月、6月	施設外委託訓練
合 計		20			

【平成 20 年度実績】

(平成21年6月末日現在)

施設名	訓練科目	定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	入学者数	中退者数	うち就職者	修了者数	次年度繰越者	就職者数	備考
会津高等技術専門学校	ビジネス基礎実務科	10	4ヶ月	10月	7	6	1	1	5	0	1	
浜高等技術専門学校	情報ビジネス科	3	4ヶ月	6月	1	1	0	0	1	0	1	
	情報ビジネス科	3	4ヶ月	6月	3	3	0	0	3	0	3	
	情報ビジネス科	3	4ヶ月	9月	1	1	0	0	1	0	0	
合 計		19			12	11	1	1	10	0	5	

④ 母子家庭の母等の職業的自立促進事業

就労経験がないか又は就労経験に乏しい母子家庭の母等に就職に必要な知識・技能の習得を図るため、職業訓練を委託し実施する。

【平成21年度計画】

施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコントレーニング(初級)科	4	3か月	4、5、6、7月	
	パソコントレーニング(中級)科		3か月	5、6月	
	営業実務科		3か月	5月	
	経理事務科		3か月	6月	
	ホームヘルパー2級養成科		3か月	6、8、9月	
小計		4			
会津高等技術専門学校	経理事務科	3	3か月	4、5、7、8月	
	一般事務科		2か月	4、7、10月	
	ECビジネス科		3か月	4、6、9月	
小計		3			
浜高等技術専門学校	ビジネスパソコン基礎科	3	3か月	5、6、7、8月	
	OAサービス科		3か月	5、6、8、9月	
	経理事務科		3か月	7、8月	
	ホームヘルパー2級養成科		3か月	7、9月	
小計		3			
合計		10			

【平成20年度実績】

(単位:人)  
(平成21年6月末日現在)

施設名	訓練科目	定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	入学者数	中退者数	うち就職者	修了者数	就職者数	備考
郡山高等技術専門学校	パソコントレーニング科	6	3か月	6、9月	5	5	1	1	4	3	エヌケー・テック㈱、富士通エフ・オー・エム(株)
	小計	6			5	5	1	1	4	3	
会津高等技術専門学校	経理事務科	6	3か月	8、9月	3	3			3	2	(株)トコム、(株)みとみ
	一般事務科	3	2か月	7、10月	4	4			4	1	(株)オノデラ
	小計	9			7	7	0	0	7	3	
浜高等技術専門学校	情報ビジネス科	6	3か月	6月	2	2			2	1	(株)マツバヤ、ダイコー(株)
	小計	6			2	2	0	0	2	1	
合計		21			14	14	1	1	13	7	

⑤ 障がい者委託訓練事業(多様な委託先活用による障がい者雇用促進)

障がい者の雇用促進に資するため、企業、社会福祉法人、NPO、民間教育訓練期間等地域の多様な委託先を活用し、障がい者の能力、適性及び地域の障がい者雇用ニーズに対応した委託訓練を実施する。

【平成21年度計画】

施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	備考
テクノアカデミー郡山	パソコン事務科	25	3か月	7、8、9月	
	ワークアシスト科	5	3か月	9月	
	事業主委託訓練	4	3か月	随時	
小計		34			
会津高等技術専門学校	経理事務科	5	3か月	4、5、7、8月	
	一般事務科	5	2か月	4、7、10月	
	ECビジネス科	5	3か月	4、6、9月	
	事業主委託訓練	3	3か月	随時	
小計		18			
浜高等技術専門学校	パン製造・販売科	10	1か月	8月	
	パソコン事務科	10	3か月	9月	
	事業主委託訓練	3	3か月	随時	
小計		23			
合計		75			

【平成20年度実績】

(単位:人)  
(平成21年6月末日現在)

施設名	訓練科目	当該年度定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	前年度繰越者	入学者数	中退者数	うち就職者	修了者数	就職者数	備考
郡山高等技術専門学校	パソコン事務科	20	3か月	7、8月	33		22	2		20	6	
	ワークアシスト科	10	3か月	12月	10		10			10		
	事業主委託訓練	4	3か月	随時	3		3			3		
	小計	34			46	0	35	2	0	33	6	
会津高等技術専門学校	経理事務科	3	3か月	4、9月	3		3			3	1	
	一般事務科	3	2か月	7、10月	3		3			3		
	事業主委託訓練	3	3か月	随時								
	小計	9			6	0	6	0	0	6	1	
浜高等技術専門学校	パン製造・販売科	9	1か月	5月	10		9			9	4	
	パソコン事務科	10	3か月	1月	10		8	1		7		
	事業主委託訓練	3	3か月	随時	2		2			2	2	
	小計	22			22	0	19	1	0	18	6	
合計		65			74	0	60	3	0	57	13	

⑥ 障がい者職業能力開発事業

テクノアカデミー郡山を障がい者職業能力開発事業の地域拠点として位置づけるとともに、知的障がい者に対する職業訓練を実施する。

【平成 21 年度計画】

施設名	訓練科	定員(人)	訓練期間	訓練開始月	施設内外
テクノアカデミー郡山	総合実務科	30	6か月	4月、10月	施設内訓練

【平成 20 年度実績】

(単位:人)  
(平成21年6月末日現在)

施設名	訓練科目	定員	訓練期間	訓練開始月	応募者数	入学者数	中退者数	うち就職者		備考
								修了者数	就職者数	
郡山高等技術専門校	事務実務科	10	6か月	5月	11	10		10	1	

### 3 認定職業訓練実施状況の推移／認定職業訓練施設一覧

#### (1) 認定職業訓練実施状況

年度	実施校数	訓練生数		年度	実施校数	訓練生数	
		普通課程	短期課程			普通課程	短期課程
63	18	400	1,073	11	22	556	1,755
元	18	335	1,049	12	20	528	1,434
2	20	334	1,052	13	19	447	963
3	19	411	1,060	14	19	394	747
4	19	533	1,106	15	21	366	745
5	21	619	1,069	16	21	384	707
6	20	637	1,107	17	21	366	776
7	20	680	1,171	18	22	268	735
8	20	669	1,300	19	21	293	729
9	19	538	1,632	20	19	248	469
10	19	534	2,156	21	18	241	475

(訓練生数は訓練開始時)

(2) 認定職業訓練施設一覧

① 共同認定職業訓練施設

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
福島共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 福島職業訓練技能協会 (49. 4.28)〕	会長 小林 勝利 校長 小手森重勝	〒960-0103 福島市本内字南街道下35-1 (024) 553-3077	139	S30.10. 1	S33. 7. 1
福島県技能士会連合会	会長 沼 昇一	〒960-8043 福島市中町8番2号 (024) 523-1755	1,243	S55. 4. 1	S55. 4.15
郡山高等職業能力開発校 〔職業訓練法人 郡山職業訓練協会 (48. 4.20)〕	会長 瀬谷 善寿 校長 大橋 弘信	〒963-8017 郡山市長者3-2-19 (024) 932-5281	53	S33. 4. 2	S34. 4. 2

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
普通課程	木造建築科	3年	3	4	1	8	鉄骨造2階建 教室(3) 118.8㎡ 実習場(4) 501.12㎡ 福島市所有 継続的借用	労働大臣表彰 (建築) S40.11.9 S49.11.1
	左官・タイル施工科	〃	0	1	0	1		
	建築塗装科	〃	2	3	6	11		
	建築板金科	〃	0	3	0	3		
	畳科	〃	0	3	0	3		
	計		5	14	7	26		
短期課程	建築科	40H				5		
	左官科	16H				5		
	塗装科	24H				15		
	板金科	112H				5		
	畳科	24H				7		
	計					37		
短期課程	畳科	16H				15	福島県ものづくり支援センター 多目的ホール(1) 549.78㎡ 研修室(1) 170.6㎡	
	建設科	16H				15		
	とび科	16H				0		
	ブロック建築科	16H				10		
	石材科	16H				20		
	屋根施工科	16H				35		
	表具科	16H				10		
	建築大工科	16H				0		
	木工科	16H				30		
	紳士服製造科	16H				15		
	紙器・ダンボール箱製造科	16H				0		
	左官・タイル科	16H				30		
	日本調理科	16H				0		
	建築配管科	16H				0		
計					180			
普通課程	木造建築科	3年	3	2	3	8	鉄筋コンクリート造2階建 教室(6) 883.27㎡ 実習場(4) 266.9㎡ 郡山市所有 継続的借用	労働大臣表彰 (建築) S38.10.28 (板金) S43.11.25 (鉄工) S45.11.1 (左官) S47.11.1 S53.11.1
	建築板金科	〃	4	7	2	13		
	左官・タイル施工科	〃	2	6	3	11		
	建築塗装科	〃	4	0	2	6		
	計		13	15	10	38		

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
郡山商工会議所ビジネス スクール 〔郡山商工会議所〕	学校長 丹治 一郎	〒963-8005 郡山市清水台1-3-8 (024) 932-5000	4,529	S56. 4. 1	H元. 3.17
郡山美容職業訓練校 〔職業訓練法人 郡山美容職業訓練協会 (56.10.30)〕	理事長 國津慶太郎 校長 後藤 幸夫	〒963-8873 郡山市愛宕町6-27 (024) 932-1612	190	S54. 4. 1	S57. 3.18
郡山理容職業能力開発校 〔職業訓練法人 郡山理容職業訓練協会 (11. 4. 5)〕	理事長 田中 三郎 校長 近野 裕	〒963-8071 郡山市富久山町久保田字 水神山45 (024) 923-0065	120	S59. 4. 1	S59. 7.19
田村建築共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 田村地区職業訓練協会 (47. 4.18)〕	会長 吉田 來 校長 山野辺耕一	〒963-4312 田村市船引町船引字 南町通151-2 (0247) 82-1279	60	S33. 4. 1	S34. 4. 2
県南地区共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 県南地区職業訓練協会 (51. 6.14)〕	会長 斎藤 健治 校長 稲田 和夫	〒969-0401 岩瀬郡鏡石町岡ノ内76 (0248) 62-3740	39	S48. 4. 1	S48. 4. 4
白河地域高等職業訓練校 〔職業訓練法人 白河地域職業訓練協会 (60. 3.26)〕	会長 永山 龍雄 校長 永山 龍雄	〒961-0053 白河市字中田140 (0248) 22-3512	35	S58. 4. 1	S58. 3.16

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
短期課程	経理事務科(3級簿記)	62H				14	鉄骨コンクリート造3階建 教室(4) 224㎡ 実習場(1) 92㎡ 独立行政法人雇用・能力開発機構委託 郡山地域職業訓練センター 継続的借用	
	経理事務科(2級簿記)	82H				6		
	情報処理科(パソコン初級)	42H				14		
	情報処理科(初級シスアド)	42H				0		
	情報処理科(ホームページ)	26H				0		
	情報処理科(パソコン入門)	16H				25		
	情報処理科(CAD)	52.5H				0		
	一般事務科(ビジネス英会話)	30H				0		
	一般事務科(韓国語)	30H				0		
	販売科(3級販売士)	26H				6		
	販売科(2級販売士)	30H				5		
	色彩科(カラーコーディネーター)	26H				6		
	法務科(ビジネス実務法務3級)	16H				5		
	法務科(ビジネス実務法務2級)	16H				5		
	法務科(社会法務)	70H				0		
	法務科(建築法務)	74H				8		
	電気科(電気主任技術者)	62.5H				0		
	燃料科(危険物取扱者)	26H				0		
	住居環境科(福祉住環境3級)	16H				0		
	住居環境科(福祉住環境2級)	24H				0		
	計				94			
普通課程	美容科	2年	0	0	-	0	鉄筋コンクリート造4階建 教室(2) 132㎡ 実習場(2) 240㎡ 社団法人郡山美容協会所有 継続的借用	休校 H21.4.1~
普通課程	理容科	2年	2	0	-	2	鉄骨造 2階建 教室(1) 54.76㎡ 実習場(1) 54.76㎡ 社団法人郡山理容協会所有 継続的借用	
普通課程	木造建築科	3年	1	0	0	1	鉄骨造 2階建 教室(3) 139㎡ 実習場(3) 99㎡	労働大臣表彰 S42.11.16
普通課程	木造建築科	3年	1	1	3	5	鉄骨造 平家建 教室(4) 165.62㎡ 実習場(2) 255.05㎡	労働大臣表彰 S56.11.5
	左官・タイル施工科	〃	3	2	2	7		
	計		4	3	5	12		
短期課程	左官科	16H				0		
普通課程	縫製科	1年	5	-	-	5	鉄筋コンクリート造2階建 教室(3) 204㎡ 実習場(1) 102㎡ 独立行政法人雇用・能力開発機構委託	白河地域職業訓練センター 継続的借用
短期課程	縫製科	45H				7		

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
会津共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 会津職業訓練協会 (47. 3.13)〕	会長 鈴木長九郎 校長 山岸 清	〒965-0858 会津若松市神指町大字 南四合幕内西351 (0242) 27-1800	269	S39. 4. 1	S39.12.22
会津漆器技術後継者訓練校 〔会津漆器協同組合〕	校長 鈴木 勝健 (理事長)	〒965-0042 会津若松市大町一丁目7-3 (0242) 24-5757	173	H15. 4. 1	H15. 3.24
会津喜多方建築高等 職業訓練校	校長 花見 一	〒966-0031 喜多方市字舞台田3119-1 (0241) 22-1148	24	S45. 4. 1	S45.11. 1
原町建築高等職業訓練校 〔職業訓練法人 原町建築職業訓練協会 (46. 6.18)〕	会長理事 猪荻 律	〒975-0041 南相馬市原町区下太田字 小原29-9 (0244) 23-4753	22	S37. 1. 9	S37. 5.31
いわき共同高等職業訓練校 〔職業訓練法人 いわき職業訓練協会 (46.11.26)〕	会長 松本 庸一 校長 猪狩 篤一	〒970-8036 いわき市平谷川瀬1-1-6 (0246) 25-7731	52	S35. 7. 1	S39.12.20
いわき理容美容職業訓練校 〔職業訓練法人 いわき理容美容職業訓練協会 (52. 4.20)〕	理事長 村上清十郎 校長 志賀 洪司	〒970-8036 いわき市平谷川瀬字 明治町96-1 (0246) 25-4294	79	S51. 4. 1	S50.11.13
いわきコンピュータ・カレッジ 〔職業訓練法人 いわき情報処理開発財団 ( 2. 8.29)〕	理事長 櫛田 一男 校長 大谷 明	〒971-8185 いわき市泉町4-13-12 (0246) 56-0711	56	H 3. 4.12	H 3. 4. 6

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
普通課程	木造建築科	3年	0	2	3	5	木造 平家建 教室(5) 264㎡ 実習場(1) 188㎡ 会津若松市所有 継続的借用	労働大臣表彰 S46.11.1 S54.11.1
短期課程	建築科 (技能検定建築大工)	24H				10		
	建築科(入母田)	16H				5		
	建築製図科2級建築士 受験講座	80H				0		
	計					15		
普通課程	漆器科	2年	5	5	—	10	県ハイテクプラザ 借用	
普通課程	木造建築科	3年	0	0	0	0	木造 平家建 教室(2) 79.2㎡ 実習場(1) 105.6㎡	労働大臣表彰 S51.11.4 休校 H20.4.1~
短期課程	建築科	28H				5	木造 平家建 会議室(2) 100㎡	労働大臣表彰 S48.1.1
普通課程	木造建築科	3年	2	5	5	12	鉄骨造 2階建 教室(5) 200㎡ 実習場(1) 160㎡ いわき市所有 継続的借用	労働大臣表彰 S41.11.10
	左官・タイル施工科	〃	3	2	1	6		
	建築設計科	2年	2	3	—	5		
	計		7	10	6	23		
短期課程	木造建築科	16H				0		
	左官科	16H				15		
	タイル施工科	16H				10		
	板金科	28H				6		
	計						31	
普通課程	理容科	2年	5	0	—	5	鉄筋コンクリート造4階建 教室(4) 278.24㎡ 実習場(2) 164.54㎡	労働大臣表彰 S57.11.5
	美容科	〃	3	3	—	6		
	計		8	3	—	11		
短期課程	理容科	30H				0		
	美容科	30H				0		
	計					0		
普通課程	システム設計科(プログラマ・ ゲームクリエイタ養成コース)	2年	24	14	—	38	鉄筋コンクリート造2階建 教室(4) 360㎡ 実習場(5) 510㎡ 独立行政法人雇用・能力開 発機構委託	
	システム設計科(設計エン ジニア養成コース)	〃	5	3	—	8		
	システム設計科(システムア ドミニストレータ養成コース)	〃	18	20	—	38		
	システム設計科(ウェブデザイン・ グラフィッククリエイタ養成コース)	〃	9	9	—	18		
	計		56	46	—	102		
短期課程	情報処理科 (Excel 中級コース)	15.5H				15	鉄筋コンクリート造2階建 実習室 独立行政法人雇用・能力開 発機構委託	
	情報処理科 (Access コース)	20H				15		
	計					30		

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	構成事業主数	訓練開始 年月日	認定 年月日
福島県清酒アカデミー 職業能力開発校 〔福島県酒造組合連合会〕	校長 唐橋幸市郎 (会長)	〒960-8044 福島市早稲町4-24 (024) 522-3171	71	H5.4.12	H5.4.6
福島県板金高等職業訓練校	校長 菊田 重男	〒963-0723 郡山市田村町桜ヶ丘2丁目5 (024) 955-5525	260	H10.4.20	H10.4.20
普通課程実施校 (11校)					
短期課程実施校 (10校)					
合計 (実) 16校			7,414		

② 単独認定職業訓練施設

認定訓練校 (法人設立年月日)	代表者氏名	主たる事業所の所在地 及び電話番号	事業の 種類	訓練開始 年月日	認定 年月日
内藤工業所高等職業訓練校 〔㈱内藤工業所〕	校長 内藤 清吾 (代表取締役)	〒963-0541 郡山市喜久田町堀之内字 地田東17-2 (024) 923-1830	金属製品 製造業	S48.4.2	S48.4.4
増子建築職業能力開発校 〔㈱増子建築工業〕	校長 増子 則雄 (代表取締役)	〒963-8061 郡山市富久山町福原字 東内打5-1 (024) 933-8322	建設業	H5.4.1	H5.3.31
ジョイ美容職業訓練校 〔㈱ジョイ商事〕	校長 中島 正喜 (代表取締役)	〒963-0107 郡山市安積1丁目66 (024) 945-8194	美容業	H18.8.6	H18.8.3
水谷建設㈱ 小高研修センター 〔水谷建設㈱〕	代表取締役 社長 川村 尚	〒979-2142 南相馬市小高区角部内字 雁北30 (0244) 44-6333	土木工事	H15.4.1	H15.2.24
普通課程実施校 計 (1校)					
短期課程実施校 計 (1校)					
合計 (実) 2校					

総	普通課程実施校 (12校)				
合	短期課程実施校 (11校)				
計	計 (実) 18校				

※専攻科目については、平成21年度計画のものである。  
ただし、休校の施設については、認定訓練科目である。

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
短期課程	醱酵製品製造科(初級)	104H				13	県ハイテクプラザ 借用	
	” (中級)	104H				10		
	” (上級)	104H				9		
	計					32		
短期課程	技能検定受験準備講習(1級実技)	12H				25	福島県ものづくり支援センター 借用	
	技能検定受験準備講習(2級実技)	12H				15		
	安全衛生責任者職長教育講習	12H				0		
	銅板加工技術講習	12H				0		
	施工士養成科	12H				0		
	施工検査士養成科	12H				0		
	計					40		
			106	98	31	235		
						471		
						706		

訓練課程	専攻科目	訓練期間	訓練生数				訓練施設	備考
			1年	2年	3年	計		
普通課程	塑性加工科	1年	0	0	0	0	鉄筋コンクリート造 教室 50㎡ 実習場 165㎡	休校 H12.4.1~
普通課程	木造建築科	3年	2	2	2	6	鉄骨 2階建 教室 85㎡ 実習場 85㎡	
	配管科	”	0	0	0	0		
	計		2	2	2	6		
短期課程	美容科(美容ベーシック)	20H				2	鉄筋コンクリート造 教室 129㎡ 実習場 129㎡	
	美容科(美容アドバンス)	60H				2		
	計					4		
普通課程	建設機械運転科	1年	0	0	0	0	鉄筋コンクリート造3階建 教室(5) 121.54㎡ 実習場(2) 7,671㎡	休校 H19.4.1~
短期課程	建設機械運転科	55H	0	0	0	0		
			2	2	2	6		
						4		
						10		

			108	100	33	241		
						475		
						716		

## 4 技能照査実施状況

公共職業能力開発施設の長及び認定職業訓練を行う事業主等は、普通課程(一定の訓練時間以上のものに限る。)及び専門課程を受ける者に対して、その訓練において必要な技能及びこれに関する知識を修得したかどうかを判定するために、技能照査を行うこととされている。この技能照査に合格した者には合格証書が交付され、技能士補と称することができる。

なお、技能照査の合格者は、当該技能照査にかかる訓練科に相当する職種の2級技能検定の受験にあたって、学科の免除を受けることができる。

### 年度別実施状況(過去5年間)

年度	県立高等技術専門校														
	郡山				会津				浜				計		
	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	修了者	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
人	人	人	%	人	人	人	%	人	人	人	%	人	人	%	
16	107	107	106	99.1	79	79	77	97.5	84	84	83	98.8	270	266	98.5
17	102	102	101	99.0	76	76	73	96.1	80	80	80	100.0	258	254	98.4
18	105	105	102	97.1	60	60	59	98.3	76	76	76	100.0	241	237	98.3
19	99	99	99	100.0	63	63	63	100.0	72	72	72	100.0	234	234	100.0
20	102	102	96	94.1	67	67	62	92.5	64	64	64	100.0	233	222	95.3

年度	認定職業訓練校								
	単 独			共 同			計		
	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
人	人	%	人	人	%	人	人	%	
16	13	13	100.0	114	105	92.1	127	118	92.9
17	14	14	100.0	140	120	85.7	154	134	87.0
18	10	10	100.0	101	91	90.1	111	101	91.0
19	0	0	0.0	125	115	92.0	125	115	92.0
20	2	2	100.0	94	85	90.4	96	87	90.6

## 5 職業訓練指導員免許交付状況／職業訓練指導員試験実施状況

### (1) 職業訓練指導員免許

公共職業訓練及び認定職業訓練においては、原則として、知事の免許を受けた者でなければ職業訓練を担当することができないことになっており、その免許申請資格者は、①指導員訓練のうち長期課程または専門課程等を修了した者、②職業訓練指導員試験に合格した者、その他①又は②に掲げた者と同等以上の能力を有すると認められる者などである。

旧法(昭和33年度～昭和44年度)による職業訓練指導員免許交付者は11,454名である。

### 新法による免許職種別職業訓練指導員免許交付状況

(昭和45年度～平成20年度)

職 種	交付者数	職 種	交付者数	職 種	交付者数
園芸科	5	和裁科	77	化学分析科	7
造園科	(1) 348	寝具製品科	165	木材工芸科	9
森林環境保全科	3	帆布製品科	18	漆器彫刻科	16
鉄鋼科	2	木型工科	1	印章彫刻科	26
鋳造科	15	木工工科	(4) 432	塗装科	(4) 489
鍛造科	13	紙器科	21	広告美術科	35
熱処理科	(1) 22	製版・印刷科	5	デザイン科	11
塑性加工科	(4) 553	プラスチック製品科	(1) 10	義肢装具科	8
溶接科	103	石材科	(5) 188	電気通信科	2
構造物鉄工科	(1) 136	パン・菓子科	37	事務科	35
金属表面処理科	2	食肉科	1	流通ビジネス科	1
機械科	(7) 753	発酵科	1	写真科	26
電子科	(6) 193	建築科	(6) 3,402	理容科	457
電気科	(5) 182	枠組壁建築科	3,164	美容科	(3) 519
コンピュータ制御科	15	とび科	68	ホテル・旅館・レストラン科	4
発電電科	9	建設科	(1) 128	観光ビジネス科	(1) 1
送配電科	53	プレハブ建築科	17	日本料理科	(1) 4
電気工事科	165	屋根科	86	中国料理科	1
自動車製造科	1	スレート科	9	西洋料理科	3
自動車整備科	(9) 1,133	防水科	38	フラワー装飾科	22
自動車車体整備科	(1) 1	サッシ・ガラス施工科	82	メカトロニクス科	(1) 36
航空機製造科	1	建築板金科	(2) 36	情報処理科	22
鉄道車輛科	20	畳科	190	フォークリフト科	1
時計科	31	インテリア科	(1) 54	建築物衛生管理科	6
光学ガラス科	7	床仕上げ科	(1) 18	小計	(73) 15,937
光学機器科	(2) 7	表具科	(1) 47	[電子管科]	2
計測機器科	1	左官・タイル科	(2) 885	[電線被装科]	1
製材機械科	5	ブロック建築科	(1) 127	[蓄電池科]	1
内燃機関科	10	熱絶縁科	12	[乾電池科]	1
建設機械科	94	冷凍空調機器科	34	[合板科]	1
農業機械科	239	配管機器科	190	[化学反応科]	4
縫製機械科	2	住宅設備機器科	9	[化学繊維科]	1
織布調整科	1	さく井科	4	[地質調査科]	1
織機科	1	土木科	(1) 28	[がん具科]	1
染色科	1	測量科	7	[工事管理科]	3
洋服裁科	246	建築物設備管理科	2	小計	16
洋裁科	84	ボイラー科	1	合計	(73) 15,953
縫製科	46	建設機械運転科	97		

※1 職種は、職業能力開発促進法施行規則別表第11による。  
 2 [ ]の職種は、施行規則の一部改正により廃止されたもの。  
 3 ( )は、平成20年度の交付者数で内数

## (2) 職業訓練指導員試験

職業訓練指導員としての資格を取得するための試験であり、合格者には申請により職業訓練指導員免許が交付される。

### 平成 20 年度職業訓練指導員試験実施状況

受 験 免 許 職 種	受 験 申 請 者 数	合 格 者 数	合 格 率
造 園 科	4 <sup>人</sup>	0 <sup>人</sup>	0.0 %
塑 性 加 工 科	3	1	33.3
構 造 物 鉄 工 科	2	1	50.0
機 械 科	11	2	18.2
電 子 科	8	4	50.0
自 動 車 整 備 科	9	8	88.9
自 動 車 車 体 整 備 科	1	0	0.0
時 計 科	1	0	0.0
光 学 機 器 科	2	1	50.0
建 設 機 械 科	1	0	0.0
和 裁 科	1	0	0.0
木 工 科	6	3	50.0
建 築 科	7	1	14.3
建 築 大 工 科	1	0	0.0
と び 科	1	0	0.0
建 設 科	1	1	100.0
建 築 板 金 科	5	2	40.0
イ ン テ リ ア 科	1	0	0.0
左 官 ・ タ イ ル 科	2	0	0.0
ブ ロ ッ ク 建 築 科	1	1	100.0
配 管 科	2	0	0.0
塗 装 科	8	3	37.5
日 本 料 理 科	1	0	0.0
計	77	28	36.4

## 6 技能検定実施状況

技能検定は、職業能力開発の一環として、技能労働者の技能水準と地位の向上を図るために実施するものである。

すなわち、技能労働者の有する技能を全国的に統一された一定の基準に基づいて検定し、これを公証する国家検定制度であって、職業訓練法の施行に伴い昭和34年度から実施している。

この検定は、政令で定める職種ごとに特級、1級、2級、3級、随時3級、基礎1級、基礎2級及び単一等級に区分され、知事が実施するものであるが、試験については福島県職業能力開発協会が知事の委任を受け、年2回(前期・後期)実施している。

### (1) 平成20年度技能検定実施状況

#### ① 前期実施

(1級及び2級)

職種名	作業名	1 級		2 級			合 計			
		受 検 申請者	合 格 者	合 格 率	受 検 申請者	合 格 者	合 格 率	受 検 申請者	合 格 者	合 格 率
造 園	造 園 工 事 作 業	24	16	66.7	36	16	44.4	60	32	53.3
機 械 加 工	普 通 旋 盤 作 業	13	3	23.1	43	17	39.5	56	20	35.7
	フ ラ イ ス 盤 作 業	8	1	12.5	22	7	31.8	30	8	26.7
	ジ グ 中 ぐ り 盤 作 業	4	0	0.0	0	0	0.0	4	0	0.0
	平 面 研 削 盤 作 業	12	4	33.3	26	6	23.1	38	10	26.3
	円 筒 研 削 盤 作 業	1	0	0.0	13	4	30.8	14	4	28.6
	ホ ブ 盤 作 業	0	0	0.0	2	1	50.0	2	1	50.0
	数 値 制 御 旋 盤 作 業	31	8	25.8	47	13	27.7	78	21	26.9
	数 値 制 御 フ ラ イ ス 盤 作 業	26	6	23.1	41	11	26.8	67	17	25.4
	マ シ ニ ン グ セ ン タ 作 業	13	2	15.4	34	6	17.6	47	8	17.0
放 電 加 工	数 値 制 御 形 彫 り 放 電 加 工 作 業	3	1	33.3	9	2	22.2	12	3	25.0
	ワ イ ヤ 放 電 加 工 作 業	5	2	40.0	9	3	33.3	14	5	35.7
金 属 プ レ ス 加 工	金 属 プ レ ス 作 業	0	0	0.0	23	6	26.1	23	6	26.1
鉄 工	製 缶 作 業	2	1	50.0	1	1	100.0	3	2	66.7
	構 造 物 鉄 工 作 業	10	5	50.0	10	3	30.0	20	8	40.0
建 築 板 金	内 外 装 板 金 作 業	31	17	54.8	11	6	54.5	42	23	54.8
	ダ ク ト 板 金 作 業	7	4	57.1	10	5	50.0	17	9	52.9
工 場 板 金	曲 げ 板 金 作 業	6	0	0.0	5	4	80.0	11	4	36.4

職種名	作業名	級 別								
		1 級			2 級			合 計		
		受 検 申請者	合格者	合格率	受 検 申請者	合格者	合格率	受 検 申請者	合格者	合格率
仕 上 げ	治工具仕上げ作業	13	3	23.1	12	7	58.3	25	10	40.0
	金型仕上げ作業	11	4	36.4	6	1	16.7	17	5	29.4
	機械組立て仕上げ作業	4	1	25.0	8	3	37.5	12	4	33.3
機 械 保 全	機 械 系 保 全 作 業	0	0	0.0	1	1	100.0	1	1	100.0
電 子 機 器 組 立	電 子 機 器 組 立 て 作 業	77	15	19.5	193	49	25.4	270	64	23.7
電 気 機 器 組 立	変圧器組立て作業	1	0	0.0	11	4	36.4	12	4	33.3
	配電盤・制御盤組立て作業	15	6	40.0	25	10	40.0	40	16	40.0
半 導 体 製 品 製 造	集積回路チップ製造作業	0	0	0.0	12	12	100.0	12	12	100.0
産 業 車 両 整 備	産 業 車 両 整 備 作 業	3	0	0.0	8	5	62.5	11	5	45.5
鉄 道 車 両 製 造 ・ 整 備	内 部 ぎ 装 作 業	1	0	0.0	1	1	100.0	2	1	50.0
	配 管 ぎ 装 作 業	0	0	0.0	3	2	66.7	3	2	66.7
	電 気 ぎ 装 作 業	2	2	100.0	6	3	50.0	8	5	62.5
光 学 機 器 製 造	光 学 ガ ラ ス 研 磨 作 業	5	2	40.0	30	4	13.3	35	6	17.1
	光 学 機 器 組 立 て 作 業	0	0	0.0	1	1	100.0	1	1	100.0
建 設 機 械 整 備	建 設 機 械 整 備 作 業	11	4	36.4	57	23	40.4	68	27	39.7
冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工	冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工 作 業	0	0	0.0	14	14	100.0	14	14	100.0
婦 人 子 供 服 装 製 造	婦 人 子 供 注 文 服 装 製 作 作 業	1	0	0.0	8	2	25.0	9	2	22.2
家 具 製 作	家 具 手 加 工 作 業	2	2	100.0	1	1	100.0	3	3	100.0
建 具 製 作	木 製 建 具 手 加 工 作 業	2	2	100.0	3	2	66.7	5	4	80.0
	木 製 建 具 機 械 加 工 作 業	5	4	80.0	3	3	100.0	8	7	87.5
プ ラ ス チ ッ ク 成 形	射 出 成 形 作 業	24	4	16.7	109	28	25.7	133	32	24.1
建 築 大 工	大 工 工 事 作 業	0	0	0.0	24	24	100.0	24	24	100.0
石 材 施 工	石 張 り 作 業	5	1	20.0	0	0	0.0	5	1	20.0
と び と び 作 業	と び と び 作 業	38	21	55.3	26	14	53.8	64	35	54.7
左 官	左 官 作 業	10	8	80.0	11	10	90.9	21	18	85.7
ブ ロ ッ ク 建 築	コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク 工 事 作 業	4	2	50.0	5	1	20.0	9	3	33.3
タ イ ル 張 り	タ イ ル 張 り 作 業	5	3	60.0	2	1	50.0	7	4	57.1

職種名	作業名	級 別								
		1 級			2 級			合 計		
		受 検 申請者	合格者	合格率	受 検 申請者	合格者	合格率	受 検 申請者	合格者	合格率
畳 製 作	畳 製 作 作 業	1	0	0.0	1	0	0.0	2	0	0.0
配 管	建 築 配 管 作 業	0	0	0	13	13	100.0	13	13	100.0
防 水 施 工	ウレタンゴム系 塗膜防水工事作業	4	2	50.0	4	0	0.0	8	2	25.0
	シーリング防水工事 作 業	14	6	42.9	3	3	100.0	17	9	52.9
	FRP 防水工事作業	9	7	77.8	5	4	80.0	14	11	78.6
内 装 仕 上 げ 工 施	プラスチック系 床仕上げ工事作業	5	2	40.0	1	1	100.0	6	3	50.0
	鋼製下地工事作業	8	8	100.0	0	0	0.0	8	8	100.0
	ボード仕上げ工事作業	7	7	100.0	0	0	0.0	7	7	100.0
熱 絶 縁 施 工	保 温 保 冷 工 事 作 業	11	6	54.5	0	0	0.0	11	6	54.5
サ ッ シ 施 工	ビ ル 用 サ ッ シ 施 工 作 業	17	11	64.7	1	1	100.0	18	12	66.7
表 装	表 具 作 業	1	0	0.0	0	0	0.0	1	0	0.0
	壁 装 作 業	13	3	23.1	4	3	75.0	17	6	35.3
塗 装	建 築 塗 装 作 業	73	46	63.0	30	15	50.0	103	61	59.2
	金 属 塗 装 作 業	11	6	54.5	26	20	76.9	37	26	70.3
広 告 美 術 仕 上 げ	広 告 面 ペ イ ン ト 仕 上 げ 作 業	0	0	0.0	6	6	100.0	6	6	100.0
	広 告 面 粘 着 シ ー ト 仕 上 げ 作 業	0	0	0.0	2	0	0.0	2	0	0.0
写 真	肖 像 写 真 作 業	0	0	0.0	1	1	100.0	1	1	100.0
フ ラ ワ ー 装 飾	フ ラ ワ ー 装 飾 作 業	10	4	40.0	4	3	75.0	14	7	50.0
合 計		619	262	42.3	1,023	407	39.8	1,642	669	40.7

(単一等級)

職 種 名	作 業 名	受 検 申請者	合 格 者	合 格 率
産 業 洗 浄	高 圧 洗 浄 作 業	49	28	57.1
合 計		49	28	57.1

## (3 級)

職 種	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
造 園	造 園 工 事 作 業	15 <sup>人</sup>	12 <sup>人</sup>	80.0 <sup>%</sup>
機 械 加 工	普 通 旋 盤 作 業	51	30	58.8
電 子 機 器 組 立 等	電 子 機 器 組 立 等 作 業	23	14	60.9
舞 台 機 構 調 整	音 響 機 構 調 整 作 業	18	7	38.9
商 品 装 飾 展 示	商 品 装 飾 展 示 作 業	29	21	72.4
電 気 機 器 組 立 等	シ ー ケ ン ス 制 御 作 業	6	6	100.0
合 計		142	90	63.4

## (随時3級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
婦 人 子 供 服 製 造	婦 人 子 供 既 製 服 製 造 作 業	42 <sup>人</sup>	42 <sup>人</sup>	100.0 <sup>%</sup>
合 計		42	42	100.0

## (基礎1級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
婦 人 子 供 服 製 造	婦 人 子 供 既 製 服 製 造 作 業	12 <sup>人</sup>	11 <sup>人</sup>	91.7 <sup>%</sup>
合 計		12	11	91.7

## (基礎2級)

職種名	作業名	受検申請者	合格者	合格率
婦人子供服製造	婦人子供既製服製造作業	221	206	93.2
工場板金	機械板金作業	1	1	100.0
電気機器組立て	回転電機巻線製作作業	2	2	100.0
	回転電気組立て作業	3	3	100.0
建築大工	大工工事作業	1	1	100.0
機械加工	普通旋盤作業	10	10	100.0
	フライス盤作業	3	3	100.0
プリント配線板製造	プリント配線板製造作業	5	5	100.0
寝具製作	寝具製作作業	2	2	100.0
塗装	噴霧塗装作業	2	2	100.0
鋳造	鋳鉄鋳物鋳造作業	2	2	100.0
とび	とび作業	6	4	66.7
金属プレス加工	金属プレス作業	11	11	100.0
仕上げ	治工具仕上げ作業	6	6	100.0
紳士服製造	紳士既製服製造作業	21	18	85.7
電子機器組立て	電子機器組立て作業	8	8	100.0
帆布製品製造	帆布製品製造作業	5	5	100.0
ダイカスト	コールドチャンパダイカスト	8	8	100.0
プラスチック成形	射出成形作業	1	1	100.0
合計		318	298	93.7

② 後期実施  
(特 級)

職 種 名	受検申請者	合格者	合格率
金 属 熱 処 理	1	0	0.0
機 械 加 工	12	0	0.0
放 電 加 工	1	0	0.0
め っ き	1	0	0.0
仕 上 げ	4	0	0.0
機 械 検 査	3	1	33.3
機 械 保 全	3	1	33.3
電 子 機 器 組 立 て	28	3	10.7
電 気 機 器 組 立 て	1	0	0.0
半 導 体 製 品 製 造	2	0	0.0
プ リ ン ト 配 線 板 造	5	0	0.0
光 学 機 器 製 造	14	2	14.3
空 気 圧 装 置 組 立 て	3	1	33.3
建 設 機 械 整 備	3	2	66.7
婦 人 子 供 服 製 造	1	0	0.0
プ ラ ス チ ッ ク 成 形	6	2	33.3
合 計	88	12	13.6

## (1級及び2級)

職種名	作業名	1 級			2 級			合 計		
		受 検 申請者	合 格 者	合 格 率	受 検 申請者	合 格 者	合 格 率	受 検 申請者	合 格 者	合 格 率
さ く 井	ロータリー式さく井 工 事 作 業	14	8	57.1	2	0	0.0	16	8	50.0
機 械 加 工	普 通 旋 盤 作 業	0	0	0.0	1	1	100.0	1	1	100.0
	フ ラ イ ス 盤 作 業	0	0	0.0	1	1	100.0	1	1	100.0
	数 値 制 御 旋 盤 作 業	0	0	0.0	1	1	100.0	1	1	100.0
金 型 製 作	プ ラ ス チ ッ ク 成 形 用 金 型 製 作 作 業	2	1	50.0	5	3	60.0	7	4	57.1
工 場 板 金	機 械 板 金 作 業	2	1	50.0	16	5	31.3	18	6	33.3
	数 値 制 御 タ レ ッ ト パ ン チ プ レ ス 板 金 作 業	3	1	33.3	8	4	50.0	11	5	45.5
機 械 検 査	機 械 検 査 作 業	35	8	22.9	66	17	25.8	101	25	24.8
機 械 保 全	機 械 系 保 全 作 業	122	47	38.5	265	95	35.8	387	142	36.7
	電 気 系 保 全 作 業	22	8	36.4	44	14	31.8	66	22	33.3
	設 備 診 断 作 業	48	4	8.3	48	6	12.5	96	10	10.4
電 気 機 器 組 立 て	シ ー ケ ン ス 制 御 作 業	2	1	50.0	6	1	16.7	8	2	25.0
	配 電 盤 ・ 制 御 盤 組 立 て 作 業	0	0	0.0	4	4	100.0	4	4	100.0
半 導 体 製 品 製 造	集 積 回 路 チ ッ プ 製 造 作 業	39	14	35.9	93	12	12.9	132	26	19.7
プ リ ン ト 配 線 板 製 造	プ リ ン ト 配 線 板 設 計 作 業	18	3	16.7	12	6	50.0	30	9	30.0
	プ リ ン ト 配 線 板 製 造 作 業	4	1	25.0	42	11	26.2	46	12	26.1
鉄 道 車 両 製 造 整 備	走 行 装 置 整 備 作 業	0	0	0.0	2	2	100.0	2	2	100.0
	鉄 道 車 両 点 検 ・ 調 整 作 業	6	4	66.7	32	20	62.5	38	24	63.2
光 学 機 器 製 造	光 学 機 器 組 立 て 作 業	47	16	34.0	86	31	36.0	133	47	35.3
内 燃 機 関 組 立 て	量 産 形 内 燃 機 関 組 立 て 作 業	4	1	25.0	5	0	0.0	9	1	11.1
空 気 圧 装 置 組 立 て	空 気 圧 装 置 組 立 て 作 業	19	10	52.6	58	32	55.2	77	42	54.5
油 圧 装 置 調 整	油 圧 装 置 調 整 作 業	4	2	50.0	11	3	27.3	15	5	33.3
農 業 機 械 整 備	農 業 機 械 整 備 作 業	64	28	43.8	41	23	56.1	105	51	48.6
冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工	冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工 作 業	13	2	15.4	5	3	60.0	18	5	27.8
婦 人 子 供 服 製 造	婦 人 子 供 既 製 服 縫 製 作 業	3	2	66.7	5	4	80.0	8	6	75.0
和 裁	和 服 製 作 作 業	0	0	0.0	4	1	25.0	4	1	25.0

職種名	作業名	1 級			2 級			合 計		
		受 検 申 請 者	合 格 者	合 格 率	受 検 申 請 者	合 格 者	合 格 率	受 検 申 請 者	合 格 者	合 格 率
木工機械整備	木工機械修理作業	2	0	0.0	4	2	50.0	6	2	33.3
石材施工	石材加工作業	3	0	0.0	0	0	0.0	3	0	0.0
	石積み作業	3	0	0.0	1	1	100.0	4	1	25.0
みそ製造	みそ製造作業	1	0	0.0	5	4	80.0	6	4	66.7
建築大工	大工工事作業	43	25	58.1	20	8	40.0	63	33	52.4
かわらぶき	かわらぶき作業	8	3	37.5	5	2	40.0	13	5	38.5
配 管	建築配管作業	41	24	58.5	19	6	31.6	60	30	50.0
型枠施工	型枠工事作業	29	12	41.4	1	0	0.0	30	12	40.0
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	9	9	100.0	6	6	100.0	15	15	100.0
コンクリート 圧送施工	コンクリート圧送 工事作業	3	3	100.0	8	7	87.5	11	10	90.9
防水施工	改質アスファルトシート トーチ工法防水工事	2	0	0.0	1	0	0.0	3	0	0.0
	塩化ビニル系シート 防水工事作業	7	6	85.7	0	0	0.0	7	6	85.7
ガラス施工	ガラス工事作業	3	1	33.3	2	0	0.0	5	1	20.0
機械・プラント 製 図	機械製図CAD作業	7	1	14.3	13	1	7.7	20	2	10.0
塗 装	鋼橋塗装作業	29	12	41.4	9	7	77.8	38	19	50.0
義肢・装具 製 作	装具製作作業	3	1	33.3	1	1	100.0	4	2	50.0
プラスチック 成 形	射出成形作業	0	0	0.0	1	1	100.0	1	1	100.0
合 計		664	259	39.0	959	346	36.1	1,623	605	37.3

(3 級)

職種名	作業名	受検申請者	合格者	合格率
造 園	造園工事作業	1	1	100.0
機 械 検 査	機械検査作業	8	5	62.5
電気機器組立て	シーケンス制御作業	26	5	19.2
建 築 大 工	大工工事作業	19	13	68.4
配 管	建築配管作業	1	1	100.0
合 計		55	25	45.5

## (隨時3級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
婦人子供服製造	婦人子供既製服製造作業	人 18	人 18	% 100.0
合 計		18	18	100.0

## (基礎1級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
婦人子供服製造	婦人子供既製服製造作業	人 12	人 11	% 91.7
紳士服製造	紳士既製服製造作業	1	1	100.0
合 計		13	12	100.0

## (基礎2級)

職 種 名	作 業 名	受検申請者	合 格 者	合 格 率
婦人子供服製造	婦人子供既製服製造作業	人 228	人 223	% 97.8
建築大工	大工工事	1	1	100.0
機械加工	普通旋盤作業	32	30	93.8
	フライス盤作業	4	4	100.0
金属プレス加工	金属プレス作業	17	17	100.0
とび	とび作業	2	2	100.0
紳士服製造	紳士既製服製造作業	9	9	100.0
鑄造	鑄鉄鑄物鑄造作業	3	3	100.0
型枠施工	型枠工事作業	1	1	100.0
鉄筋施工	鉄筋組立て作業	3	3	100.0
帆布製品製造	帆布製品製造作業	16	16	100.0
電子機器組立て	電子機器組立て作業	61	59	96.7
プラスチック成形	射出成形作業	6	6	100.0
プリント配線板製造	プリント配線板製造作業	6	6	100.0
塗装	金属塗装作業	12	9	75.0
合 計		401	389	97.0

(2) 年度別技能検定実施状況

年 度	S34~ H6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
特 級	受 検 申請者	(注1)161	35	44	51	46	54	56	59	48	48	50	68
	合格者	(注1)40	8	6	11	8	12	13	9	7	16	6	14
	合格率	24.8	22.9	13.6	21.6	17.4	22.2	23.2	15.3	14.6	33.3	12	20.6
一 級	受 検 申請者	27,426	738	802	803	862	903	886	982	1,224	1,162	1,512	1,514
	合格者	11,174	324	329	313	355	368	332	367	463	489	617	535
	合格率	40.7	43.9	41	39	41.2	40.8	37.5	37.4	37.8	42.1	40.8	35.3
単 一 等 級	受 検 申請者	1,400	93	112	99	145	127	0.106	105	118	68	85	48
	合格者	572	50	79	54	70	79	59	52	76	42	57	11
	合格率	40.9	53.8	70.5	54.5	48.3	62.2	55.7	49.5	64.4	61.8	67.1	22.9
二 級	受 検 申請者	48,177	1,734	2,080	2,185	2,134	2,135	2,094	1,996	1,922	1,803	1,873	1,959
	合格者	17,418	827	953	872	957	909	880	856	873	833	744	734
	合格率	36.2	47.7	45.8	39.9	44.8	42.6	42	42.9	45.4	46.2	39.7	37.5
三 級	受 検 申請者	(注2)22	18	32	31	45	21	25	19	11	13	70	81
	合格者	(注2)12	17	25	23	33	16	22	12	9	8	32	30
	合格率	54.5	94.4	78.1	74.2	73.3	76.2	88	63.2	81.8	61.5	45.7	37
随 時 三 級	受 検 申請者												
	合格者												
	合格率												
基 礎 一 級	受 検 申請者									10	1	7	
	合格者									8	1	7	
	合格率									80	100	100	
基 礎 二 級	受 検 申請者	19	10	30	84	107	95	174	289	378	407	606	660
	合格者	18	10	25	84	107	95	174	289	357	388	543	650
	合格率	94.7	100	83.3	100	100	100	100	100	94.4	95.3	89.6	98.5
計	受 検 申請者	77,205	2,628	3,100	3,253	3,339	3,335	3,341	3,450	3,701	3,511	4,197	4,337
	合格者	29,234	1,236	1,417	1,357	1,530	1,479	1,480	1,585	1,785	1,784	2,000	1,981
	合格率	37.9	47	45.7	41.7	45.8	44.3	44.3	45.9	48.2	50.8	47.7	45.7

(注1) 特級は、S63からH6までの累計を表す。

(注2) 3級は、H5～H6までの累計を表す。

18	19	20	累 計
78	70	88	956
9	18	12	189
11.5	25.7	13.6%	19.8%
1,500	1,352	1,283	42,949
519	464	521	17,170
34.6	34.3	40.6%	40.0%
81	52	49	2,688
55	27	28	1,311
67.9	51.9	57.1%	48.8%
1,959	1,893	1,982	75,926
758	666	753	29,033
38.7	35.2	38.0%	38.2%
136	176	197	897
79	100	115	533
58.1	56.8	58.4%	59.4%
3	45	60	108
3	32	60	95
100	71.1	100.0%	88.0%
3	3	25	49
3	3	23	45
100	100	92.0%	91.8%
661	894	719	5,085
645	861	687	4,933
97.6	96.3	95.5%	97.0%
4,421	4,485	4,403	128,706
2,071	2,172	2,199	53,310
46.8	48.4	49.9%	41.4%

## 7 技能競技大会での成績

### (1) 青年技能者技能競技大会(技能五輪全国大会)

技能五輪全国大会は、国内の青年技能者が技能レベルを競うことにより、青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若者に優れた技能を身近に触れる機会を提供することなどを目的に行っている。この大会は、満23歳以下で、地方予選または推薦等により選抜された者が出場する。なお、全国大会において満21歳以下で1位になった者は技能五輪国際大会に日本代表として派遣される。

(単位:人)

区分 回(年度)	地方大会			全国大会入賞者数					備 考
	参 加 申 込 者	参 加 者	全国大会 派 遣 者	1位 金 賞	2位 銀 賞	3位 銅 賞	4位 敢 闘 賞	5位	
第3回(40)	49	48	10	1	1				配管、峰屋道夫国際大会 (ポルトガル) 5位
第4回(41)	45	40	7				1	1	
第5回(42)	28	26	5			1		1	
第6回(43)	58	51	6					1	
第7回(44)	83	70	9		1			1	
第8回(45)	122	106	16		1				
第9回(46)	120	104	12						
第10回(47)	171	144	15	1	1				広告美術、片平義雄スペイン国内 技能競技大会へ参加
第11回(48)	156	127	16						
第12回(49)	151	128	16	2		1			家具、安斎二三雄、広告美術、古 川求スペイン国内技能競技大会へ 参加
第13回(50)	120	102	13		1	3			
第14回(51)	108	103	10		1	1			
第15回(52)	98	96	11		3				
第16回(53)	92	86	7		1	1			
第17回(54)	73	68	6			2			
第18回(55)	75	72	7						
第19回(56)	73	63	6		1	1			
第20回(57)	89	89	5	1					1 広告美術、伊藤幸芳スペイン国内 技能競技大会へ参加
第21回(58)	102	96	8			1	1		
第22回(59)	119	119	9	1					配管、遠藤心ーポルトガル国内技 能競技大会へ参加
第23回(60)	101	95	7			1			
第24回(61)	71	69	4				1		
第25回(62)	110	98	4				1		
第26回(63)	63	63	2					1	
第27回(元)	36	35	3			2			
第28回(2)	34	33	3					1	
第29回(3)	12	12	3	1					広告美術、類家常雄、第31回技能 五輪国際大会(アムステルダム)へ参加
第30回(4)	19	19	1						

(単位:人)

区分 回(年度)	地方大会			全国大会入賞者数					備 考
	参 加 申 込 者	参 加 者	全国大会 派 遣 者	1位 金 賞	2位 銀 賞	3位 銅 賞	4位 敢 闘 賞	5位	
第31回(5)	26	26	4			1			
第32回(6)	56	56	4	1	1				配管、阿久津昌久、第33回技能五輪国際大会(フランス・リヨン)へ参加
第33回(7)	57	57	5						
第34回(8)	47	47	7		1			2	
第35回(9)	83	83	13		1	1			
第36回(10)	110	107	17		1	1		3	
第37回(11)	161	161	43		2	4		8	
第38回(12)	205	196	59	2	5	4		12	左官 大橋賢、建築大工 神尾雄二、第36回技能五輪国際大会(韓国・ソウル)へ参加
第39回(13)	215	206	120	9	13	12		35	
第40回(14)	145	144	40	3	3	6		8	造園 杉岡康平・赤井俊典、 広告美術 三坂太志、 建具 新明一弥、第37回技能五輪国際大会(スイス・ザンクトガレン)へ参加
第41回(15)	165	161	57	2	6	2		9	
第42回(16)	155	154	49	1	4	3		13	
第43回(17)	141	141	39		4	2		6	
第44回(18)	134	132	25	2		5		8	理容 河野健太、第39回技能五輪国際大会(日本・静岡)へ参加
第45回(19)	131	131	17	2	3	3		3	
第46回(20)	119	119	9	1	1	2		3	美容・理容 田中優衣 第40回技能五輪国際大会(カナダ・カルガリー)へ参加
累 計	4,328	4,083	729	30	56	60		122	

(2) 一級技能士全国技能競技大会(技能グランプリ)

この大会は、技能士の技能の一層の向上を図るとともに、その地位の向上と技能尊重気運の醸成に資することを目的として、特に優れた技能を有する一級技能士による技能競技を行うものである。

(単位:人)

区分 回 (年度)	参 加 職 種													入 賞 者	
	建築 板金	表具	広告 美術	とび	建築 大工	建具	洋服	建築 配管	洋裁	壁装	かわら ぶき	写真	紳士服 製作		計
第1回 (56)	1	1	1	4	1		1							9	5位 建築板金…伊藤英男
第2回 (57)	1	1	1		1	1	1	1						7	
第3回 (58)			1		1	1	1	1	1					6	5位 洋 服…熊田智光
第4回 (59)			1		1	1	1	1	1					6	5位 建 具…佐藤幸雄
第5回 (60)		1	1		1	1	1	1						6	3位 広告美術…高木丈児 6位 建 具…真壁充 5位 洋 服…加藤清春
第6回 (61)		1	1		1	1	1	1						6	
第7回 (62)		1	1		1	1	1	1		1	1			8	3位 広告美術…山口延夫 4位 建築配管…猪股巖男
第8回 (63)		1	1		1	1	1	1		1	1			8	5位 建築配管…高橋純一
第9回 (元)		1	1				1	1						4	
第10回 (2)			1		1	1	1	1		1				6	2位 建 具…金沢良吉 5位 広告美術…松野良宏
第11回 (3)			1		1		1			1				4	4位 洋 服…加藤清春
第12回 (4)	1		1				1			1		1		5	3位 広告美術…高橋浩治 3位 建築板金…小手森重勝 4位 洋 服…加藤清春
第13回 (5)			1		1		1			1		1		5	3位 広告美術…熊坂文男
第14回 (6)			1				2			1		2		6	1位 写 真…伊藤正春 2位 広告美術…野地良三 敢闘賞 塗 装…石丸光悦
第15回 (7)			2				2			1		1		6	2位 広告美術…野地良三 敢闘賞 広告美術…古川求
第16回 (8)			2				3	1		1		2		9	1位 写 真…橋本直吉 3位 広告美術…佐藤卓司 敢闘賞 写 真…酒井則江
第17回 (9)			2							2		1	2	7	2位 写 真…須田隆夫 3位 壁 装…小林博之 敢闘賞 広告美術…佐藤卓司

(単位:人)

区分 回 (年度)	参 加 職 種																入 賞 者	
	建築 板金	表具	広告 美術	とび	建築 大工	建具	洋服	建築 配管	洋裁	壁装	かわら ぶき	写真	紳士服 製作	畳 製作	日本 料理	旋盤		計
第18回 (10)		1	1									2	3				7	1位 写 真…酒井則江 3位 紳士服製作…加藤清春 3位 写 真…安藤勇一 敢闘賞 表 具…土屋秀男 敢闘賞 広告美術…橋本清信
第19回 (11)		1	2		1						1	1	3				9	2位 建築大工…村田剛 3位 広告美術…橋本好一 敢闘賞 紳士服製作…加藤清春 敢闘賞 表 具…土屋秀男
第20回 (12)			1						1	1		3	1	2			9	2位 畳製作…吉田克浩 3位 紳士服製作…加藤清春
第21回 (13)			1		1							2	1				5	1位 広告美術…目黒猛 2位 畳製作…吉田克浩 敢闘賞 紳士服製作…加藤清春 敢闘賞 建築大工…石川吉登
第22回 (14)			1		2				1			2	1	1			8	1位 畳 製 作…吉田克浩 2位 紳士服製作…加藤清春 3位 日本料理…鈴木義男
第23回 (16)			2		1				1			2	1	1	1		9	3位 紳士服製作…加藤清春 3位 日本料理…及川眞弘 敢闘賞 広告美術…松本英明 敢闘賞 建築大工…村田剛
第24回 (18)												1					1	2位 紳士服製作…加藤清春
第25回 (20)											1		1				2	3位 かわらぶき…金澤勝也 敢闘賞 畳製作…佐々木寛明

### (3) 全国障害者技能競技大会(アビリンピック)

昭和47年度から全国障害者技能競技大会が開催されているが、これは全国の障害者に対する一般社会の理解と認識を深め、積極的に雇用促進を図ることを主旨として開催されるものである。

(単位:人)

区分 回 (年度)	参 加 職 種														入 賞 者			
	家具	建具	洋服	時計 修理	洋裁	広告 美術	和裁	日本 舞踊	パソコン ワープロ	表計算	歯科 技工	パソコン 操	縫製	ワード プロセッ サ		データ ベース	喫茶 サービス	計
第1回 (47)			1	1	1	1											4	金賞 洋服…鈴木 ヨネ 銀賞 広告美術…関 邦治
第2回 (48)	2	1		1	1												5	
第3回 (49)	1			1	1												3	
第4回 (50)		1					1										2	銀賞 建 具…橋本登美治
第5回 (51)					1												1	
第6回 (52)			1	2													3	銀賞 洋 裁…薄葉 妙子
第7回 (53)				2													2	
第8回 (54)				1	1	2											4	
第9回 (55)				1	1												2	銀賞 広告美術…小野寺 藤
第10回 (57)		1			1												2	銅賞 建 具…黒鳥 淳
第11回 (58)			1			1											2	金賞 広告美術…熊谷 昭二 銀賞 洋 服…菅野 文春
第12回 (59)		1															1	銅賞 建 具…松林 正一
第13回 (61)					1												1	
第14回 (62)			1														1	銅賞 洋 服…木村ちか子
第15回 (63)		1			1												2	銀賞 建 具…矢吹 正志
第16回 (元)	1																1	銀賞 家 具…後藤 洋二
第17回 (2)	1																1	金賞 家 具…後藤 洋二 (国際大会、3年度銅賞)
第18回 (4)			1														1	
第19回 (5)					1												1	銅賞 洋 裁…渡部 文雄
第20回 (6)					1			1									2	
第21回 (8)								1									1	
第22回 (9)								1	1								2	

(単位:人)

区分 回 (年度)	参 加 職 種													入 賞 者				
	家具	建具	洋服	時計 修理	洋裁	広告 美術	和裁	日本語 ワープロ	パソコン 表計算	歯科 技工	パソコン 操 作	縫 製	ワード プロセッ サ		デー タベ ース	外 資 サ ー ビ ス	茶 室	計
第23回 (10)																	0	
第24回 (11)																	0	
第25回 (13)																	0	
第26回 (14)										1							1	
第27回 (16)											1	1	1	1			4	銀賞 パソコン操作…久保 賢 銅賞 縫 製…岩井 米子 努力賞 データベース…遠藤 朝幸
第28回 (17)											1	1	1	1			4	努力賞 パソコン操作…久保 賢 努力賞 データベース…遠藤 朝幸
第29回 (18)											1	1	1	1			4	
第30回 (20)												1	1			1	3	

## 8 うつくしまものづくり大賞

優れた機能にうつくしいデザインを併せ持つ「うつくしいものづくり」の理念に基づく製品開発を促進し、様々な機会をとらえたふくしま発製品の積極的なPRやマッチング、販路開拓を支援し、売れるものづくりの推進を図ることを目的として、平成18年度より「うつくしまものづくり大賞」を実施している。

第3回うつくしまものづくり大賞の概要は次のとおり。

### ■ 経緯

#### <対象製品の募集>

- ・募集期間 平成20年8月1日(金)～10月10日(金)(消印有効)
- ・募集対象 生活文化を向上させる高品質、高機能なうつくしいものづくりを実現した製品。(平成17年4月1日以降に商品化(または改良された)最終製品。)
- ・応募資格 県内の事業者(県内に事業所を有する事業者)、これらの事業者で構成するグループ
- ・応募点数 34点

#### <審査の視点>

- |           |            |            |
|-----------|------------|------------|
| 1 造形的な美しさ | 2 優れた機能の実現 | 3 技術・技能の応用 |
| 4 環境への配慮  | 5 市場可能性    |            |

#### <一次審査>

- ・日時 平成20年11月5日(水) 13:30～16:00
- ・場所 杉妻会館 3階 鈴蘭
- ・結果 書面審査により、応募のあった34製品から、二次審査対象製品として8点を選考。

#### <二次審査>

- ・日時 平成20年12月22日(月) 13:00～16:45
- ・場所 ビッグパレットふくしま 3階小会議室2・3
- ・結果 応募者のプレゼンテーションと実物による審査を行い、大賞1点、優秀賞1点、特別賞1点、クリエイティブ賞5点を選考。

#### <表彰式>

- ・日時 平成21年2月19日(木) 13:30～14:30
- ・場所 ウェディングエルティ(福島市)

### ■ 受賞製品の決定

#### ○ 大賞 1点

「多目的基礎杭・災害復旧用の土留杭」  
株式会社ウンノ土地 (いわき市)

○ 優秀賞 1点

「避難生活スペース『がんばる一む』」  
メビウス企画（浅川町）

○ 特別賞 1点

「ほほえみがえし(五寸五分)」  
阿部国敏（福島市）

○ クリエイティブ賞 5点

「寝ながら出来る碁盤装置」  
本間自動車钣金塗装(福島市)

「アルミ製待合所ー福島駅構内ホームー」  
SUS 株式会社 ecoms グループ(須賀川市/東京都)

「久泉香・供養香」  
株式会社久泉(郡山市)

「マールライト 断熱塗壁材」  
丸中白土株式会社(福島市)

「鈴清 杉シリーズ 和み筆筒」  
有限会社鈴木木工所(二本松市)

■ 審査委員(五十音順 敬称略)

赤池 学(審査委員長)	株式会社ユニバーサルデザイン総合研究所代表取締役所長
竹原 あき子	和光大学表現学部芸術学科教授
時野谷 茂	会津大学短期大学部産業情報学科教授
花澤 治子	特定非営利活動法人ふるさと往来クラブ事務局長
水谷 壮市	株式会社水谷壮市デザイン事務所代表取締役
宮野 壮太郎	福島県ハイテクプラザ所長
柳田 公雄	福島県産業技術顧問

## 9 技能者表彰一覧

技能者表彰制度には、広く社会一般に技能尊重の気風を浸透させることにより、技能者の地位及び技能水準の向上を図ることを目的とし、厚生労働大臣が卓越した技能者を表彰する技能者表彰制度(昭和42年度より実施)、知事が本県最高水準の技能を有し、他の技能者の模範としてふさわしい卓越した技能者を表彰する福島県技能者表彰制度(昭和51年度より実施)がある。

また、認定職業訓練及び技能検定の推進と技能水準の向上に資するため、認定職業訓練、技能検定功労者及び技能振興功労団体に対する厚生労働大臣の表彰制度がある。

### (1) 卓越技能者表彰(厚生労働大臣表彰)

年度	職 種	氏 名	職 種	氏 名
43	金 属 溶 接	佐 藤 嘉 之 吉		
44	指 物 建 具	宍 戸 昇		
47	蒔 絵	関 谷 彦 藏		
48	陶 磁 器	田 代 清 治 右 衛 門		
49	建 築	木 村 長 久		
50	板 金	佐 戸 川 政 造	鉄道車両組立修理	鈴 木 照 雄
	建 具	木 村 徳 治	こけし 工 人	佐 藤 春 二
51	広 告 美 術	篠 崎 守 三	造 型 物 工	佐 藤 熊 吉
52	絵 ロ ー ソ ク 工	星 栄 作		
53	冷 凍 空 調 整 備 工	遠 藤 貞 雄		
54	時 計 修 理	菅 波 錦 平	畳 職	高 橋 辰 治
	看 板 工	土 屋 正 二		
55	一 般 機 械 組 立	宮 川 弘	洋 服 仕 立	熊 田 留 一
56	左 官	涌 井 慶 次 郎		
57	陶 工	佐 竹 一 夫	大 工	山 岸 清 次
58	看 板 工	高 木 秀 雄	板 金 工	鈴 木 前 右 衛 門
59	建 具	山 崎 文 治	左 官	池 田 庄 司
60	左 官	梅 津 敏 美	家 具 製 造 工	畠 山 忠 吉
61	男 子 服 仕 立 職	佐 藤 俊 秋	木 彫 工	安 斎 喜 一 郎
62	大 工 職	君 利 美	木 製 建 具 製 造 工	山 岡 六 郎
63	木 彫 工	菅 野 俊 勝		
元	漆 器 工	中 村 正 榮	左 官	鈴 木 七 郎
	絵 幟 師	大 野 恒 雄		
2	紙 器 製 造 工	齋 藤 正 一		
3	左 官	五 十 嵐 和 好	漆 器 工	曾 根 卓 男
4	製 か ん 工	荒 井 傳 吉	板 金 工	村 上 武 雄
	石 工	沼 昇 一		

年度	職 種	氏 名	職 種	氏 名
5	大 工	志 賀 善 雄	広 告 美 術 工	遠 藤 光 晴
6	木製家具製造工	菊 池 幹	広 告 美 術 工	長 谷 川 義 雄
7	建 築 板 金 工	岡 一 郎	畳 工	吉 田 長 三 郎
8	建 築 大 工	馬 場 正 義	左 官	小 林 勝 利
	写 真 工	三 瓶 公 士		
9	和 服 仕 立 職	金 成 文 子	広 告 美 術 工	三 室 金 秋
	かわらふき工	深 作 武		
10	表 具 師	熊 田 健	と び 工	山 口 留 男
	ブ ロ ッ ク 積 工	佐 久 間 正	建 築 板 金	星 正 申
	コンクリート枠組立	柳 沼 次 男		
11	宮 大 工	松 本 庸 一	漆 器 木 地 製 造	荒 井 祐 輔
	石 彫 工	遠 藤 忠 重		
12	建 築 大 工	瀬 谷 善 壽	広 告 美 術 工	佐 藤 義 信
	石 彫 工	万 波 孝		
13	左 官	佐 川 孝 行	畳 工	本 田 喜 一 郎
	日 本 料 理 人	金 田 亮 一		
14	ブ ロ ッ ク 積 工	折 笠 久 夫	表 具 師	小 林 昇
	石 彫 工	宗 像 周 正		
15	と び 工	石 原 章 男	木 製 建 具 製 造 工	政 井 寛 明
	男 子 服 仕 立 職	佐 川 賢	石 積 工	渡 邊 佳 春
16	と び 工	齋 藤 修 一		
17	ニ ッ ト 製 品 編 立 工	植 田 静 子	タ イ ル 張 工	蒲 倉 信 六
18	と び 工	宍 戸 隆 司	は く 押 沈 金 工	角 田 弘 司
	石 積 工	菊 地 芳 夫		
19	男 子 服 仕 立 職	熊 田 智 光	ア ー ク 溶 接 工	阿 部 隆
20	建 築 板 金 工	小 手 森 重 勝	清 酒 製 造 工	尾 形 義 雄
	杜 氏	佐 藤 壽 一	漆 工	冨 樫 洋 一

計 86名

## (2) 福島県技能者表彰(福島県知事表彰)

年度	職 種	氏 名	職 種	氏 名
51	建 築 大 工	鈴 木 伴 作	塗 装 工	二 瓶 喜 代 夫
	プ ラ ス チ ッ ク 成 形	奥 村 實	建 具 工	佐 久 間 善 治
	塗 装 工	古 川 喜 八		
52	畳 工	高 橋 辰 治	建 築 大 工	富 塚 一 正
	木 工	鈴 木 孫 次	紳 士 服 製 造	江 川 倅 雄
	と び	片 寄 孝 平	広 告 美 術 仕 上	土 屋 正 二
	板 金	松 田 榮	板 金	鈴 木 次 郎 吉
	木 工	嶋 山 忠 吉	冷 凍 空 気 調 和 機 器 施 工	遠 藤 貞 雄
53	紳 士 服 製 造	熊 田 留 一	左 官	白 岩 啓 助
	広 告 美 術 仕 上	松 浦 貫 二	建 築 大 工	佐 々 木 忠 幸
	木 工	江 口 嘉 一	塗 装 工	二 瓶 富 士 夫
	左 官	涌 井 慶 次 郎	紳 士 服 製 造	鈴 木 正 寿
	建 築 大 工	四 家 太 一	板 金	見 滝 一 男
54	歯 車 製 作	藤 崎 梶 三 郎	金 属 溶 接	佐 藤 和 衛
	板 金	小 手 森 重 与	一 般 機 器 組 立	宮 川 弘
	左 官	佐 藤 栄 一	窯 業 絵 付 加 工	樋 山 淳 次
	石 工	馬 上 光 一	製 材 工	大 竹 善 太
	建 具	馬 場 金 一 郎	漆 器 沈 金	角 田 一 司
55	板 金	鈴 木 前 右 衛 門	一 般 機 械 修 理	若 林 武
	洋 服 仕 立	和 知 武 四 郎	社 寺 建 築	山 岸 清 次
	大 工	渡 辺 嘉 造	左 官	古 山 繁 太 郎
	漆 器 素 地 板 物 木 地 製 作	加 藤 美 好	建 具	山 崎 文 治
パ ン 製 造	新 妻 芳 美	菓 子 製 造	荒 井 政 工	
56	木 型 工	平 野 保	木 工	柳 沼 要
	計 器 組 立 工 ・ 調 整 工	阿 部 光 雄	蒔 絵 加 工	中 村 正 栄
	大 工	関 口 藤 吉	広 告 美 術 工	梅 津 秀 雄
	建 築 板 金	光 野 政 治	美 容 師	坂 本 ヨ シ ノ
	石 工	大 間 政 一	伽 藍 彫 刻	安 斎 喜 一 郎
57	洋 服 仕 立	菅 野 太 重	木 工	島 明
	建 築 板 金	渡 辺 順	パ ン ・ 菓 子 製 造	市 川 祐 男
	左 官	池 田 庄 司	看 板 工	遠 藤 光 晴
	と び 工	渡 辺 栄 七	塗 装 工	松 本 勲
	石 工	伊 藤 政 蔵	表 具 師	松 本 菊 郎

年度	職 種	氏 名	職 種	氏 名
58	溶接	岡 部 守	板金	吉 田 金 藏
	鉄道車両組立・修理	大 越 庄 三 郎	洋服仕立	佐 藤 俊 秋
	左官	梅 津 敏 美 郎	石工	田 中 忠 弘
	木工	山 岡 六 郎	沈金	松 坂 政 次 郎
59	広告美術	三 室 金 秋	刀剣研磨	古 内 清 身
	板金工	伊 藤 英 男	左官	渡 邊 春 吉
	洋服仕立	佐 川 賢 野	木工具	荒 井 祐 輔
	和服仕立	藤 沢 陽 野	建具	佐 藤 金 安
60	大工	君 利 美 正	看板工	田 村 建 治
	大工	渡 部 一 正	看 板 工	長 谷 川 義 雄
	金属工作機械工	荒 井 傳 吉	陶磁器工	鈴 木 幸 喜
	鉄道車輛組立工	松 本 昌 人	木製おけ・たる製造工	郡 司 久 一
61	洋服仕立	植 木 廣 克 郎	紙器製造工	齋 藤 正 一
	左官	鈴 木 七 郎	酒類製造工	佐 藤 壽 一
	畳工	中 根 佐 平 治	塗装工	根 本 專 一
	板金工	村 上 武 雄	和服仕立職	杉 山 昌 造
62	大工	津 田 一 郎	石工	大 和 田 敬 次 郎
	建具製造工	富 塚 今 朝 雄	木彫工	菅 野 俊 勝
	こけし工	西 山 憲 一 雄	紙製品製造工	森 川 清 光
	看板工	長 谷 川 利 雄	絵幟師	大 野 恒 雄
63	男子服仕立職	森 下 公 博	建具製造工	菊 池 幹 男
	大工	遠 藤 孝 松	漆器工	曾 根 卓 斌
	左官	大 橋 石 三 郎	甲冑師	曾 橋 久 雄
	畳工	吉 田 長 好 永	看 板 工 師	中 岡 久 實
元	石工	村 上 好 永	写真技師	金 田 實
	鉄工・製缶工	佐々木 茂	左官	廣 瀬 寅 次 郎
	板金工	岡 一 郎	建築塗装工	廣 菊 地 勝 男
	婦人・子供服仕立職	田 原 ハ ル	ブロック建築工	佐 久 間 正 雄
元	大工	小 林 昭 治 好	漆器工	加 藤 武 善 一 郎
	左官	五 十 嵐 和 好	理容師	松 本 善 一 郎
	板金工	橋 本 美 義	左官	小 川 道 雄
	男子服仕立職	須 藤 友 弥 雄	工	宗 像 宗 一 郎
元	大工	松 山 義 善 雄	こけし工	阿 部 一 郎
	大工	志 賀 善 雄	水引細工	阿 増 賀 勝 實
	左官	遠 藤 清	菓子製造工	長 谷 川 市 四 郎
	左官	遠 藤 清	菓子製造工	長 谷 川 市 四 郎

年度	職 種	氏 名	職 種	氏 名
2	板 金 工	寺 木 作 美	石 工	沼 昇 一
	大 工	内 藤 健 助	建 具 製 造 工	島 崎 忠 兵 衛
	大 工	松 本 庸 一	表 具 師	佐 藤 太 傳 次
	と び 工	名 和 重 夫	漆 器 工	川 俣 留 八
左 官	楢 和 繁	窯 業 絵 付 士	山 田	
3	板 金 工	棒 正 二	木製おけ・たる製造工	矢 吹 信 保
	婦人・子供服仕立職	五 十 嵐 ツ キ ヨ	だるま製造工	渡 邊 忠 治
	屋 根 ふ き 工	柳 沼 正 直	板 物 木 地 師	大 塚 英 四 雄
	左 官	加 藤 仁 嗣	表 具 師	小 林 昇 仁
木製家具・建具製造工	柴 田 定 三	塗 装 工	松 本 幸 仁	
4	時 計 修 理 工	眞 藤 正 雄	左 官	本 多 一 三
	和服仕立・修理職	金 成 文 子	石 工	清 野 隆 弘
	大 工	馬 場 正 義	酒 類 製 造 工	伊 藤 勝 次
	と び 工	小 林 黄 喜	広 告 美 術 工	伊 藤 藤 博 士
タイル張り工	佐 藤 正 春	写 真 技 師	三 瓶 公 士	
5	紳士服仕立職	千 葉 芳 男	石 工	渡 邊 佳 春
	和服仕立・修理職	押 山 ミ ユ キ	木製家具・建具製造工	栃 本 武 男
	型 わ く 工	柳 沼 次 男	木製家具・建具製造工	室 井 信 雄
	と び 工	新 田 松 男	草・つる製品製造工	長 郷 千 代 喜
	屋 根 ふ き 工	小 栗 義 光	紙 器 製 造 工	佐 々 木 敏 夫
左 官	神 保 正 己	塗 装 工	加 藤 誠 次	
6	板 金 工	酒 井 定 一	煉瓦・瓦類製造工	深 作 武
	男子服仕立職	菅 野 重 信	木製家具・建具製造工	矢 仲 四 郎
	ブロック積工	折 笠 久 夫	表 具 師	熊 田 健 穂
	左 官	小 林 勝 利	画工・広告美術工	上 杉 良 穂
建 築 塗 装 工	高 野 忠 良	張 り 子 細 工 師	橋 本 芳 信	
7	板 金 工	須 藤 榮 吉	左 官	佐 々 木 武
	その他の電気工事業者	渡 邊 実 雄	植 木 職、造 園 師	小 滝 時 房
	染 色・仕 上 工	渡 邊 幸 善	石 工	吉 田 戸 春 郎
	大 工	瀬 谷 善 壽	表 具 師	宍 戸 金 治
	型 枠 工	佐 久 間 章	塗 装 工	宍 戸 金 一
と び 工	山 口 留 男	フ ラ ワ ー 装 飾 士	高 橋 一 之	

年度	職 種	氏 名	職 種	氏 名
8	金 属 彫 刻 工	伊 藤 仁 久	木製家具・建具製造工	金 澤 良 吉
	大 と び 工	五 十 嵐 實	草・つる製品製造工	久 保 田 節 子
	左 配 管 工	日 下 部 安 治	紙 製 品 製 造 工	荒 井 久 彌
	配 建 塗 装 工	佐 藤 和 仁 良	広 告 美 術 工	丹 治 地 藤 良 正
	石 築 工	七 柴 崎 利 忠	広 告 美 術 工	野 伊 藤 正 春
9	製 か ん 工	廣 川 孝 吉	石 工	万 波 孝
	板 金 物 び 工	千 葉 文 雄	調 理 人	金 田 亮 一
	編 と び 工	植 田 静 子	木製家具建具製造工	政 井 司 寛
	畳 工	石 本 原 章 喜 一	漆 器 工	庄 藤 勝 夫
10	漆 器 張 工	磯 部 信 昇	板 金 工	鈴 木 孝 次
	タ イ ル 製 造 工	蒲 倉 林 信 信 孝 孝	酒 類 製 造 工	高 津 恭 朝
	紙 器 製 造 工	小 佐 川 信 孝 孝	屋 根 具 工	寺 山 澤 和 周
	左 広 告 美 術 工	三 瓶 孝 孝	表 石 工	柄 宗 像 正
11	屋 根 工	加 藤 威 夫	大 工	新 妻 篤
	タ イ ル 張 工	川 木 澤 滋 功	塗 装 工	渡 保 田 才 一
	広 告 美 術 工	黒 澤 藤 修 正 夫	美 容 師	久 保 田 藤 澤 幸
	と び 工	齋 澤 田 正 夫	金 属 研 磨 工	後 松 澤 幸
12	大 酒 類 製 造 工	岡 江 政 門	漆 器 工	島 影 民 夫
	左 大 と び 工	尾 形 野 定 隆	酒 類 製 造 工	白 井 田 野 一 康
	官 工	菅 菊 地 戸	塗 装 工	武 田 野 内
	工 工	菊 安 戸 隆 吉 司	タ イ ル 張 工	牧 野 康 治
13	左 石 漆 器 工	大 橋 弘 信	菓 子 製 造 工	水 口 忠 好
	金 属 工 作 機 械 工	菊 地 芳 夫	理 容 師	水 野 登 志 夫
	大 工	小 林 藤 勉 市	大 工	八 木 澤 規 矩 夫
	工 工	後 藤 尾 芳 市	タ イ ル 張 工	渡 邊 正 良 助
14	男 子 服 仕 立 職	安 藤 信 勇	ブ ロ ッ ク 積 工	白 石 三 男
	左 漆 器 理 工	安 市 浦 山 澤 野	広 告 美 術 工	橘 菱 沼 郁 夫
	タ イ ル 張 工	小 河 野 政	塗 装 工	菱 宗 像 上 安 太
	男 子 服 仕 立 職	河 野 政	石 網 大 工	馬 上 安 太

年度	職 種	氏 名	職 種	氏 名
15	木製家具・建具製造工	遠 藤 清	美容師・着付師	田 名 部 静 江
	板 金 工	小 手 森 重 勝	配 管 工	寺 木 恵 美 男
	男子服仕立職	後 藤 良 雄	漆 器 工	富 樫 洋 一
	鍛 造 工	齋 藤 喜 馬	型 わ く 工	橋 本 俊 雄
	石 工	佐 藤 英 男	左 官	緑 川 潔
広 告 美 術 工	高 木 丈 児			
16	畳 工	今 川 一 芳	漆 器 工	角 田 弘 司
	男子服仕立職	熊 田 智 光	美 容 師 工	寺 門 富 子
	防 水 工	小 松 季 次	と び 工	新 妻 喜 代
	金属工作機械工	児 山 勇 生	大 工	新 橋 本 弘
	屋根ふき工	佐 藤 菊 男	電 気 溶 接 工	濱 津 修 弘
左 官 人	白 石 定 義	石 工	三 坂 初 男	
調 理 人	鈴 木 正 繼			
17	電 気 溶 接 工	阿 部 隆	広 告 美 術 工	高 橋 敏 夫
	左 官 人	伊 藤 和 男	理 容 師 工	仲 井 本 正 夫
	こ け し 工 人	井 上 ゆ き 子	大 工	根 本 吹 久
	漆 器 工	小 椋 昭 次	鉄道車両組立工・修理工	矢 吹 美 次
	木製建具製造工	黒 津 鐵 夫	大 石 工	山 西 田 美 忠
紙 手 す き 工	瀬 谷 安 雄		和 田 吉 次	
18	板 金 工	氏 家 紀 六	板 金 工	高 橋 保 久
	漆 器 工	大 森 茂 光	左 官 人	松 本 次 夫
	調 理 人	神 田 茂 雄	広 告 美 術 工	松 本 英 三
	大 工	齋 藤 伊 三 男	石 工	水 野 巳 喜
	男子服仕立職	齋 藤 邦 弘	広 告 美 術 工	吉 井 信 夫
その他の建設作業	佐 藤 定 市			
19	理 容 師	阿 部 照 夫	塗 装 工	菅 井 正 男
	板 金 工	太 田 剛	金 属 工 作 機 械 工	中 島 重 夫
	男子服仕立職	加 藤 清 春	大 工	増 子 則 雄
	酒 類 製 造 工	鎌 田 敬 次	左 官 人	室 井 満 昭
	鉄道車両組立工・修理工	川 名 研 二	大 工	雪 下 常 雄
漆 器 工	儀 同 哲 夫	大 工	吉 田 克 浩	
植 木 職 造 園 工	後 藤 忠			
20	内 装 仕 上 工	梅 原 幹 生	左 官 人	佐 藤 慎 一 司
	ブ ロ ッ ク 積 工	大 内 隆 雄	男 子 服 仕 立 職	鈴 木 野 竹 治
	大 工	小 島 喜 雄	理 容 師 工	中 野 幸 志
	表 具 師	小 見 誠	と び 工	成 田 晴 成
	塗 装 工	佐 藤 清	酒 類 製 造 工	晴 山 成 志

計 343名

## (3) 認定職業訓練功労者厚生労働大臣表彰

年度	氏 名	所 属 等
51	高 萩 正 巳	(訓)いわき職業訓練協会(会長)
52	宗 像 留 藏	(訓)郡山職業訓練協会(会長)
53	鈴 木 伴 作	(訓)会津職業訓練協会(理事)
55	林 博	(訓)原町建築職業訓練協会(会長)
58	四 家 太 一	(訓)いわき職業訓練協会(会長)
59	三 瓶 伊 勢 吉	(訓)郡山職業訓練協会(会長)
60	井 上 吉 男	(訓)いわき職業訓練協会(会長)
61	村 上 一 夫	(訓)県南地区職業訓練協会(会長)
62	鈴 木 長 九 郎	(訓)会津職業訓練協会(会長)
63	内 藤 衛	内藤工業所高等職業訓練校(校長)
元	遠 藤 一 重	(訓)田村地区職業訓練協会(会長)
2	廣 瀬 寅 次 郎	(訓)県南地区職業訓練協会(副会長)
3	佐々木 修	(訓)いわき職業訓練協会(理事)
4	遠 藤 孝	(訓)会津職業訓練協会(相談役)
5	下 重 勇 喜	東白地区建築共同高等職業訓練校(校長)
6	橋 本 美 義	(訓)福島職業訓練技能協会(副会長)
7	松 山 義 雄	(訓)会津職業訓練協会(相談役)
8	七 海 國 栄	(訓)郡山職業訓練協会(理事)
9	渡 部 一 正	(訓)会津職業訓練協会(常任相談役)
10	宍 戸 金 治	(訓)福島職業訓練技能協会(理事)
11	内 藤 健 助	(訓)会津職業訓練協会(理事)
12	橋 本 好 一	(訓)県南地区職業訓練協会(理事)
13	伊 東 正	(訓)会津職業訓練協会(理事)
14	加 藤 龍 子	(訓)福島理容美容職業訓練協会(会長)
15	矢 内 清 助	福島共同高等職業訓練校(校長)
16	渡 邊 正 一	(訓)郡山理容職業訓練協会(理事)
17	國 分 善 郎	(訓)郡山理容職業訓練協会(理事長)
18	加 藤 誠 次	(訓)福島職業訓練技能協会(理事)
	佐 藤 菊 男	(訓)郡山職業訓練協会(副会長)
19	永 山 龍 雄	(訓)白河地域職業訓練協会(会長)

計30名

## (4) 技能検定功労者厚生労働大臣表彰

年度	氏名	所属等
52	三品茂平	
56	松本菊郎	
59	紺野好次郎	
60	奥山金光	
62	名城寛	名城硝子店
	渡邊喜司	(有)渡辺技研・会津プレス工業(株)
63	本田三男	(株)郡山ヒヨケ
	坂田謙太郎	坂田表具内装
元	菊地勝男	菊地建設塗装(株)
	白土佐平次	白土瓦工業所
2	佐藤敏子	(株)川上商店
	岩見守	パーマライト(株)
3	大河内徳雄	(株)大河内硝子店
	瀬谷善壽	(有)瀬谷工務店
4	捧正二	(有)ささげ板金工業所
5	今泉克巳	(有)忠光園・(有)緑化総合御園芸センター
6	池田俊一	香取(株)
7	齋藤貞夫	(株)晃建設
8	加藤洋一	高橋電機(株)
9	佐藤和雄	(有)佐藤生花店
10	横山日出夫	佐藤建設機械販売(株)
11	山田俊文	松下電器産業(株)
12	齋藤勝美	(株)石川屋
	金田亮一	(有)割烹金田
13	熊谷隆	(株)テクノスタッフ
14	寺木恵美男	三洋設備工業所
	今井新次	東北リズム(株)
15	柳沼克実	(株)福島クボタ
	佐藤芳和	(株)モリヨシ技研
16	矢吹眞	(株)協和サーモテック
	清野賢一	川俣精機(株)
17	小松季次	(有)富士防水工業社
	鈴木工雄	キタシバ技研(株)
18	小林良一	(有)旭写真館
	設楽昭一	福島フラワーセンターハナしょう
19	久米美知子	学校法人今泉学園
	千葉善美	千葉鋼建
20	大内豊	福島鋳金工業(株)
	海野壽夫	福島造機工業(株)

計39名

(5) 技能振興功労団体厚生労働大臣表彰

年度	団 体 名
7	福 島 県 板 金 工 業 組 合
8	福 島 県 紙 器 段 ボ ー ル 箱 工 業 組 合
9	福 島 県 屋 外 広 告 美 術 協 同 組 合
10	福 島 県 表 具 内 装 組 合 連 合 会
11	福 島 県 石 材 業 技 能 士 会
12	福 島 か わ ら ぶ き 技 能 士 会
14	福 島 県 畳 工 業 組 合
15	福 島 県 プ ラ ス チ ッ ク 工 業 会
16	福 島 県 建 具 ・ 木 工 組 合 連 合 会
17	福 島 県 鉄 筋 業 協 同 組 合
18	福 島 県 写 真 技 能 士 会

計11団体

## (6) 叙 勲・褒 章

(受章 春:毎年4月29日、秋:毎年11月3日)

年度	叙 勲		褒 章	
	氏 名	職 種 名	氏 名	職 種 等
51秋	菅野 実	認定職業訓練	—	—
52秋	佐戸川 政造	板 金 工	—	—
54秋	遠藤 貞雄	一般機械組立	—	—
55秋	星 栄作	絵ローソク製作	—	—
	篠崎 守三	広告美術	—	—
	佐藤 熊吉	型 物 工	—	—
56秋	鈴木 伴作	大工・認定訓練	—	—
	三品 茂平	技能検定	—	—
57秋	菅波 錦平	時計修理	—	—
58秋	佐竹 一夫	陶 磁 器	宮川 弘	一般機械組立
59春	土屋 正二	広告美術	涌井 慶次郎	左 官
59秋	高木 秀雄	広告美術	鈴木 前右衛門	板 金 工
60春	宍戸 昇	建 具	大間 政一	石 工
60秋	高橋 辰治	畳 工	島 明	木 工
61春	木村 徳治	建 具	古川 喜八	漆器工(蒔絵)
61秋	熊田 留一	洋服仕立	鈴木 孫治	漆器工(塗)
62春	山岸 清次	大 工	梅津 秀雄	広告美術
62秋	宗像 留藏	認定職業訓練	田中 忠弘	石 工
63春	山崎 文治	建 具	池田 庄司	左 官
63秋	畠山 忠吉	家具製造工	藤澤 陽野	和服仕立職
元春	君 利美	大 工	菅野 太重	洋服仕立職
元秋	山岡 六郎	建 具	田村 健治	建具製造工
2春	安斎 喜一郎	木 彫 工	松浦 貫二	広告美術
2秋	佐藤 俊秋	洋服仕立	二瓶 富士夫	漆器工(塗)
3春	菅野 俊勝	木 彫 工	渡邊 順	建築板金工
3秋	大野 恒雄	絵 幟 師	佐藤 金安	建具製造工
4春	長谷川 利雄	広告美術	津田 一郎	大 工
4秋	曾根 卓男	漆 器 工	鈴木 正壽	紳士服製造
5春	廣瀬 寅次郎	左 官	渡辺 榮七	と び 工
5秋	荒井 傳吉	製 かん 工	松本 菊郎	表 具 師
6春	中村 正榮	漆 器 工	宗像 宗雄	畳 工
6秋	鈴木 七郎	左 官	—	—

年度	叙 勲		褒 章	
	氏 名	職 種 名	氏 名	職 種 等
7春	捧 正 二	板 金 工	眞 藤 正 雄	時 計 修 理 工
7秋	志 賀 善 雄	大 工	橋 本 美 義	板 金 工
8春	長谷川 義 雄	広 告 美 術	松 本 幸 仁	塗 装 工
8秋	菊 池 幹	建 具	菊 地 勝 男	塗 装 工
9春	—	—	佐 藤 正 春	タ イ ル 工
9秋	—	—	—	—
10春	松 山 義 雄	認 定 職 業 訓 練 (大 工)	村 上 武 雄	建 築 板 金
	—	—	齋 藤 正 一	紙 器 製 造
10秋	—	—	沼 昇 一	石 工
11春	岩 見 守	技 能 検 定 功 労	五 十 嵐 和 好	左 官
11秋	七 海 國 栄	認 定 職 業 訓 練 (大 工)	岡 一 郎	板 金 工
	渡 部 一 正	認 定 職 業 訓 練 (大 工)	—	—
12春	—	—	吉 田 長 三 郎	畳 工
	—	—	馬 場 正 義	建 築 大 工
12秋	内 藤 健 助	認 定 職 業 訓 練 (大 工)	本 田 三 男	室 内 装 飾
	—	—	三 瓶 公 士	写 真
13春	—	—	深 作 武	か わ ら ぶ き
	—	—	三 室 金 秋	広 告 美 術
13秋	橋 本 好 一	認 定 職 業 訓 練 (大 工)	熊 田 健	表 具 師
	—	—	佐 久 間 正	ブ ロ ッ ク 積 工
14春	—	—	柳 沼 次 男	型 わ く 工
	—	—	山 口 留 男	と び 工
14秋	伊 東 正	認 定 職 業 訓 練 (大 工)	遠 藤 忠 重	石 彫 工
	—	—	松 本 庸 一	宮 大 工
15春	三 瓶 伊 勢 吉	認 定 職 業 訓 練 (大 工)	万 波 孝	石 彫 工
	—	—	佐 藤 義 信	広 告 美 術
15秋	内 藤 衛	職 業 能 力 開 発 協 会	瀬 谷 善 壽	建 築 大 工
	—	—	本 田 喜 一 郎	畳 工
16春	鈴 木 長 九 郎	職 業 能 力 開 発 協 会	金 田 亮 一	日 本 料 理
	加 藤 龍 子	認 定 職 業 訓 練 (美 容)	小 林 昇	表 具
16秋	大 河 原 徳 雄	技 能 検 定 功 労	—	—

年度	叙 勲		褒 章	
	氏 名	職 種 名	氏 名	職 種 等
17春	矢 内 清 助	職 業 訓 練 功 労	佐 川 賢	男 子 服 仕 立 職
	—	—	石 原 章 男	と び 職
	—	—	家 久 来 格 次	管 工 事 業
17秋	庄 司 勝 夫	伝 統 工 芸 業 務 功 労	叶 八 治	タ イ ル 工 事 業
	—	—	後 藤 泰 治	建 設 機 械 器 具 賃 貸 業
18春	加 藤 洋 一	技 能 検 定 功 労	齋 藤 修 一	と び 工
	寺 木 恵 美 男	技 能 検 定 功 労	佐 川 孝 行	左 官
	横 山 日 出 夫	技 能 検 定 功 労	渡 邊 佳 春	石 積 工
	渡 邊 正 一	職 業 訓 練 功 労	—	—
18秋	熊 谷 隆	技 能 検 定 功 労	蒲 倉 信 六	タ イ ル 張 業
	国 分 善 郎	職 業 訓 練 功 労	星 正 申	建 築 板 金 業
	小 松 季 次	技 能 検 定 功 労	—	—
	齋 藤 勝 美	技 能 検 定 功 労	—	—
	鈴 木 工 雄	技 能 検 定 功 労	—	—
19春	今 井 新 次	技 能 検 定 功 労	—	—
	佐 藤 芳 和	技 能 検 定 功 労	—	—
	清 野 賢 一	技 能 検 定 功 労	—	—
	柳 沼 克 美	技 能 検 定 功 労	—	—
	矢 吹 眞	技 能 検 定 功 労	—	—
	山 田 俊 文	技 能 検 定 功 労	—	—
19秋	加 藤 誠 次	技 能 検 定 功 労	菊 地 芳 夫	石 積 工
	佐 藤 菊 男	技 能 検 定 功 労	宍 戸 隆 司	と び 工
	設 樂 昭 一	技 能 検 定 功 労	角 田 弘 司	は く 押 沈 金 工
20春	小 林 良 一	技 能 検 定 功 労	—	—
20秋	遠 藤 孝	職 業 訓 練 功 労	—	—
	宍 戸 金 治	職 業 訓 練 功 労	—	—

計 70名

計 63名

## 10 県立テクノアカデミー及び高等技術専門校の変遷

年 月	事 項
S. 21.	福島女子技術指導養成所を開設
S. 21. 9	二本松木工補導所を開設
S. 21. 10	福島女子技術指導養成所を福島建築工養成所と改称
S. 22. 11	中村職業補導所を開設
S. 22. 11	福島建築工養成所を福島県木材工芸公共職業補導所と改称
S. 24. 4	福島県木材工芸公共職業補導所を福島県建築工公共職業補導所と改称
S. 25. 7	郡山公共職業補導所を開設
S. 26. 10	平公共職業補導所を開設
S. 27. 4	福島県建築工公共職業補導所を福島第二公共職業補導所と改称
S. 29. 8	中村職業補導所を相馬職業補導所と改称
S. 29. 8	平公共職業補導所を石城職業補導所と改称
S. 33. 7	郡山公共職業補導所を郡山職業訓練所と改称
S. 33. 7	二本松木工補導所を二本松職業訓練所と改称
S. 33. 7	相馬職業補導所を相馬職業訓練所と改称
S. 33. 7	石城職業補導所を石城職業訓練所と改称
S. 33. 7	福島第二公共職業補導所を福島職業訓練所と改称
S. 34. 4	双葉郡富岡町夜ノ森、旧双葉農業に富岡職業訓練所を開設
S. 36. 3	郡山職業訓練所を郡山市小次郎木地内に新築移転
S. 36. 4	耶麻郡塩川町堂島中学校跡地に会津職業訓練所を開設
S. 36. 4	白河市上の原に白河職業訓練所を開設
S. 39. 8	石城職業訓練所を内郷市宮町台に分庁舎新築移転
S. 40. 4	郡山職業訓練所三春分所を開設
S. 41. 4	相馬職業訓練所を相馬市黒木字斧谷地に新築移転
S. 41. 10	石城職業訓練所をいわき職業訓練所と改称
S. 42. 4	石川郡石川町立ヶ岡に石川職業訓練所を開設
S. 44. 10	職業訓練法の改正に伴い職業訓練所を専修職業訓練校と改称（郡山・郡山（三春分校）・二本松・会津・石川・白河・相馬・富岡・いわき・8校1分校）
S. 52. 4	郡山専修職業訓練校を郡山高等職業訓練校と改称
S. 52. 4	郡山専修職業訓練校三春分校を郡山高等職業訓練校三春分校と改称
S. 53. 3	郡山高等職業訓練校三春分校を廃校
S. 54. 4	職業訓練法の改正に伴い専修職業訓練校を職業訓練校と改称（郡山・二本松・会津・石川・白河・相馬・富岡・いわき・8施設）
S. 56. 4	二本松職業訓練校を郡山職業訓練校二本松分校と改称
S. 57. 3	二本松職業訓練校を廃校
S. 57. 3	白河職業訓練校を廃校
S. 57. 4	会津高等技術専門校を耶麻郡塩川町遠田に新築移転
S. 57. 4	（郡山・会津）職業訓練校を（郡山・会津）高等技術専門校と改称
H. 3. 3	いわき技術専門校を廃校
H. 6. 4	石川技術専門校を郡山高等技術専門校石川分校と改称
H. 7. 3	郡山高等技術専門校石川分校、（相馬・富岡）技術専門校を廃校
H. 7. 4	原町市萱浜に浜高等技術専門校を開設
H. 7. 4	郡山・会津・浜高等技術専門校の3校体制を整備し、全科高卒者対象の訓練科を整備
H. 15. 4	会津高等技術専門校を全科高卒2年課程とし、3校13科高卒者対象の2年課程訓練科を整備
H. 21. 3	郡山高等技術専門校自動車整備科、浜高等技術専門校アパレルシステム科を廃科
H. 21. 4	郡山高等技術専門校をテクノアカデミー郡山（郡山職業能力開発短期大学専門課程2科（精密機械工学科・組込技術工学科）、郡山職業能力開発校普通課程1科（建築科））に整備

	S21	S21.9	S22.11	S25.7	S26.10	S27.4	S29.8	S33.7	S34.4	S36.4	S40.4	S41.10	S42.4
二本松 住所名 期間・定員		二本松木工補導所 二本松市本町 (木工) 3か月、30人						二本松職業 訓練所					
郡山 住所名 期間・定員				郡山公共職業補導所 田村郡守山町徳定 (電工) 6か月、30人				郡山職業 訓練所					
郡山 住所名 期間・定員											郡山職業訓練所 三春分所 (自動車整備工) 6か月、30人		
会津 住所名 期間・定員										会津職業訓練所 耶麻郡塩川町 (板金、塗装工) 1年、各40人			
白河 住所名 期間・定員										白河職業訓練所 白河市上ノ原 (溶接工、電気 機器修理工) 1年、30人			
石川 住所名 期間・定員													石川職業訓練所 石川町立ヶ岡 (左官、建築大工) 1年、各30人
いわき 住所名 期間・定員					平公共職業補導所 平市弥宣町 (自動車整備工) 1年、30人			石城職業 補導所	石城職業 訓練所			いわき職業 訓練所	
富岡 住所名 期間・定員										富岡職業訓練所 富岡町夜の森 (洋裁工) 1年、30人			
相馬 住所名 期間・定員			中村職業補導所 相馬郡中村町田町 (木工) 6か月、30人					相馬職業 補導所	相馬職業 訓練所				
相馬 住所名 期間・定員													
福住 住所名 期間・定員	福島女子技術 指導養成所 (旋盤、仕上げ工)	S21.10 福島建築 工養成所	福島県木材工業 公共職業補導所	S24.4 福島県建築工 公共職業補導所		福島第二公共職業 補導所 福島市太田町 (建築科、経理事務科)		福島職業 訓練所 (建築大工)					S42.3 福島職業訓練所 (建築大工、 ブロック建築)

S22.9労働省新設  
S22.12公共職業補導所と改名  
職業補導事業の主管課として、職業安定局職業補導課

S33.2職業訓練法制定  
職業訓練所と改名  
商工労働部職業安定課



	S44.10	S52.4	S53.3	S54.4	S56.4	S57.3	S57.4	H3.3	H6.4	H7.3	H7.4	H15.4
二本松 住所名 期間・定員	二本松専修 職業訓練校			二本松職業 訓練校	郡山職業 訓練校 二本松分校		校	-	-	-	-	-
郡山 住所名 期間・定員	郡山専修 職業訓練校	郡山高等 職業訓練校		郡山職業 訓練校			郡山高等 技術専門校					
郡山 住所名 期間・定員	郡山専修 職業訓練校 三春分校	郡山高等 職業訓練校 三春分校	校	-	-	-	-	-	-	-	-	-
会津 住所名 期間・定員	会津専修 職業訓練校			会津職業 訓練校			会津高等 技術専門校					
白河 住所名 期間・定員	白河専修 職業訓練校			白河職業 訓練校		校	-	-	-	-	-	-
石川 住所名 期間・定員	石川専修 職業訓練校			石川職業 訓練校			石川技術 専門校		郡山高等 技術専門校 石川分校	校	-	-
いわき 住所名 期間・定員	いわき専修 職業訓練校			いわき職業 訓練校			いわき技術 専門校		校	-	-	-
富岡 住所名 期間・定員	富岡専修 職業訓練校			富岡職業 訓練校			富岡技術 専門校			校	-	-
相馬 住所名 期間・定員	相馬専修 職業訓練校			相馬職業 訓練校			相馬技術 専門校			校	-	-
相馬 住所名 期間・定員											派高等技 術専門校	
福島 住所名 期間・定員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

S44.7職業訓練法の一部改正  
専修職業訓練校と改名  
商工労働部職業訓練課

S60.6職業訓練法を職業能力開発促進法と改名

H 2.4商工労働部職業能力開発課

H15.4商工労働部  
技能振興グループ



	H20.4	H21.4
二本松 住所名 期間・定員	-	-
郡山 住所名 期間・定員	→ テクノアカデミー 郡山	
郡山 住所名 期間・定員	-	-
会津 住所名 期間・定員		→
白河 住所名 期間・定員	-	-
石川 住所名 期間・定員	-	-
いわき 住所名 期間・定員	-	-
富岡 住所名 期間・定員	-	-
相馬 住所名 期間・定員	-	-
相馬 住所名 期間・定員		→
福島 住所名 期間・定員	-	-

H20.4商工労働部  
産業人材育成課



## 11 関係団体等一覧／出先関係等一覧

### (1) 産業人材育成課関係団体一覧

機関名	代表者(職・氏名)	所在地	電話番号
独立行政法人雇用・能力開発機構 福島センター (福島職業能力開発促進センター)	統括 所長 平山 健	〒960-8054 福島市三河北町7-14	024(534)3637
独立行政法人雇用・能力開発機構 福島センター (いわき職業能力開発促進センター)	所長 須郷 勝規	〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1	0246(26)1231
独立行政法人雇用・能力開発機構 福島センター (会津職業能力開発促進センター)	所長 宮本 伸雄	〒965-0858 会津若松市神指町南四合深川西292	0242(26)0515
福島県職業能力開発協会	会長 鈴木長九郎	〒960-8043 福島市中町8-2	024(525)8681
福島県技能士会連合会	会長 沼 昇一	〒960-8043 福島市中町8-2	024(523)1755
福島県名工会	会長 小林 昇	〒960-8043 福島市中町8-2	024(523)1755
(社)福島県雇用開発協会	会長 福井 邦顕	〒960-8034 福島市置賜町1-29 佐平ビル8F	024(524)2731

### (2) 産業人材育成課関係出先機関等一覧

機関名	所在地	電話番号
テクノアカデミー郡山	〒963-8816 郡山市上野山5	024(944)1663
会津高等技術専門学校	〒969-3534 喜多方市塩川町遠田字沼上1900	0241(27)3221
浜高等技術専門学校	〒975-0036 南相馬市原町区萱浜字巢掛場45-112	0244(26)1555
県北地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒960-8065 福島市杉妻町5-75 県庁東分庁舎内	024(521)7738
県中地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒963-8540 郡山市麓山一丁目1-1 県郡山合同庁舎内	024(935)1292
県南地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒961-0971 白河市昭和町269 県白河合同庁舎内	0248(23)1546
会津地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒965-8501 会津若松市追手町7-5 県会津若松合同庁舎内	0242(29)5292
南会津地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒967-0004 南会津郡南会津町田島根小屋甲4277-1 県南会津合同庁舎内	0241(62)5207
相双地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒975-0031 南相馬市原町区錦町一丁目30 県南相馬合同庁舎内	0244(26)1117
いわき地方振興局企画商工部 地域づくり・商工労政課	〒970-8026 いわき市平字梅本15 県いわき合同庁舎内	0246(24)6006